

様式第 1－2（日本産業規格 A 列 4 番）

令和 8 年 月 日

国土交通大臣 殿

氏名又は名称 岡山市公共交通網形成協議会
住 所 岡山市北区大供 1 丁目 1 番 1 号
代 表 者 氏 名 会長 阿部 宏史

地域公共交通計画変更認定申請書

国土交通大臣より認定された地域公共交通計画のうち、地域公共交通確保維持事業に係る計画を別紙のとおり変更したいので、関係書類を添えて申請します。

- 変更日
令和 8 年 1 0 月 1 日
- 変更箇所
計画運行回数、計画輸送量、系統キロ程及び計画額等の変更
- 変更理由
令和 8 年 1 0 月 1 日から系統が新設されることに伴うもの等



岡山市 地域公共交通計画

令和6年度 ▶ 令和10年度

協議会で承認後、令和8年8月に改定

令和6年(2024年)2月策定
令和6年(2024年)12月改定

岡山市

■ 地域間幹線系統・フィーダー系統の確保維持

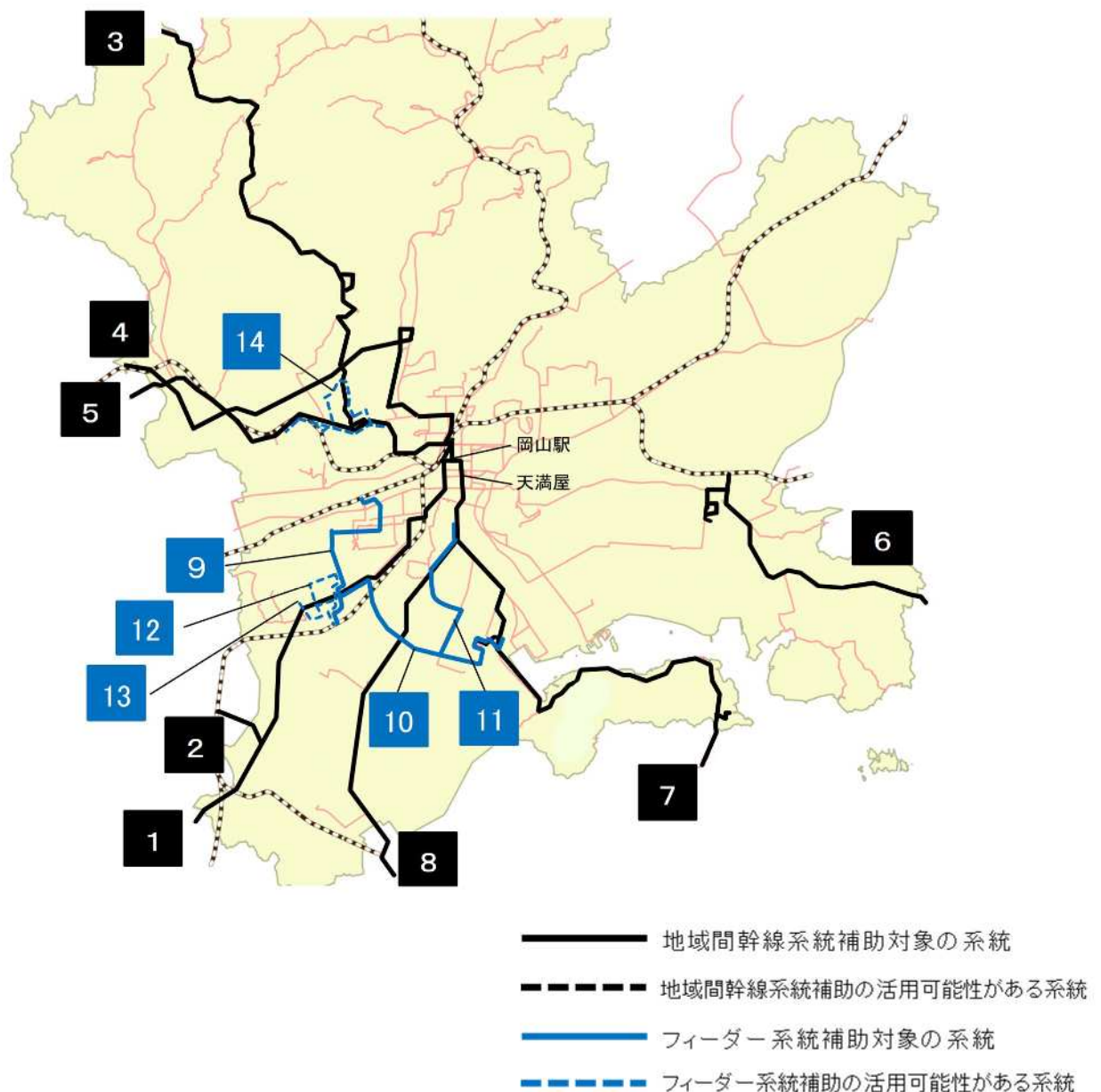
地域公共交通利便増進事業

岡山市と周辺市町を結ぶ基幹的なバス路線（地域間幹線系統）と地域生活圏と身近な拠点を結ぶバス路線（フィーダー系統）は、どちらも通勤・通学、通院、買い物等の日常生活における重要な移動手段であり、その維持・確保は必要不可欠です。

地域間幹線系統は、長距離輸送となるため輸送コストが大きく、比較的沿線人口の少ない区間も運行する特性があり、フィーダー系統は、さらに沿線人口が少ない区間を運行する特性があることから、事業者や自治体の運営努力（利用促進や経費削減等の取組）だけでは維持が困難です。

したがって、国の地域公共交通確保維持事業として、県及び関係市町と連携しながら路線の維持・改善に取り組みます（図4-13）。

なお、「持続可能な公共交通ネットワークの構築（階層化）」に向けた路線再編が行われる場合は、再編が実現するまで現路線の維持を図ります。





① 地域間幹線系統補助対象の系統

	運行系統名	起終点	事業許可区分	運行態様	実施主体
1	A-2岡山線【下電】	天満屋～JR児島駅			
2	D-19茶屋町線【下電】	倉敷駅～下電バス興除営業所			
3	(佐)リハビリ【中鉄】	天満屋BC～リハビリセンター前			
4	(高)勝山【中鉄北部】	天満屋BC～勝山			
5	岡山【備北】	地頭～岡山			
6	76・77 牛窓・西大寺BC線【両備】	東区役所～西大寺BC～牛窓	4条乗合	路線定期	交通事業者
	78 牛窓・東区役所南線【両備】	東区役所～西大寺病院・西大寺BC～牛窓			
7	217・219 小串銚立上山坂線【両備】	岡山駅～宇野駅前・たまの病院前			
	220 小串・岡南線【両備】	岡山ろうさい病院～築港新町～小串・米崎東			
8	119 荘内渋川線【両備】	岡山駅～渋川三丁目			
	152 深山公園線【両備】	岡山駅～深山公園道の駅・たまの病院前			
	154・155 玉野市役所線【両備】	岡山駅～玉野市役所前			
	367 荘内宇野駅線【両備】	岡山駅～宇野駅前			

10月の再編に伴う系統追加
(牛窓方面・岡南方面)

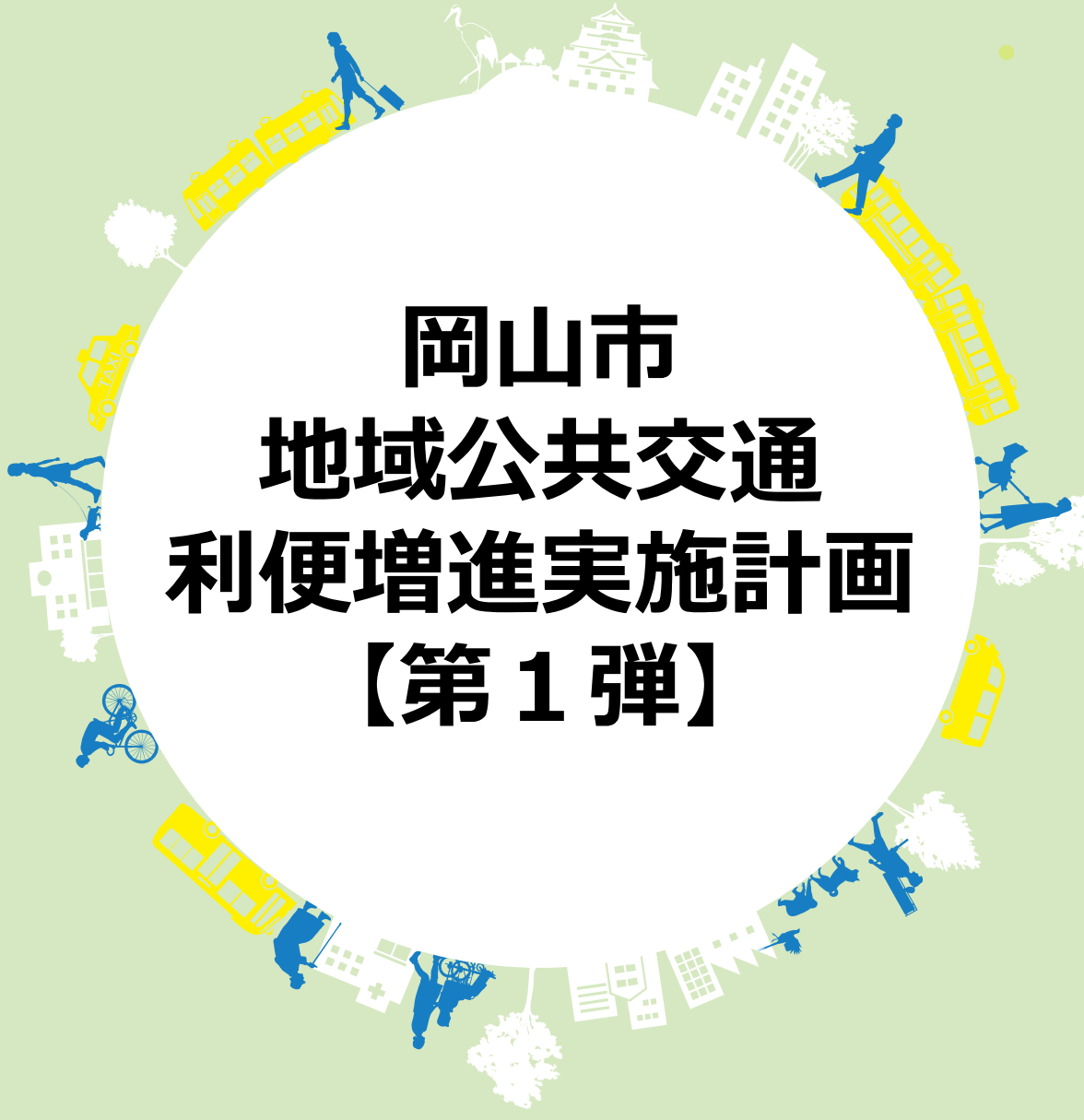
② フィーダー系統補助対象の系統

	運行系統名	起終点	事業許可区分	運行態様	実施主体
9	妹尾・北長瀬線【八晃】	妹尾駅～北長瀬駅	4条乗合	路線定期	交通事業者
10	妹尾・岡南線【八晃】	妹尾駅～築港新町			
11	芳泉・岡南線【岡電】	岡南営業所～築港新町			

③ フィーダー系統補助の活用可能性がある系統

	運行系統名	起終点	事業許可区分	運行態様	実施主体
12	妹尾循環線【八晃】(R11.4運行開始予定)	妹尾駅～妹尾駅	4条乗合	路線定期	交通事業者
13	重井病院線【八晃】(R11.4運行開始予定)	妹尾駅～重井病院			
14	一宮循環線【中鉄】(R9.4運行開始予定)	平津橋～平津橋			

図 4-13 地域間幹線系統補助・フィーダー系統補助対象の系統



岡山市 地域公共交通 利便増進実施計画 【第1弾】

協議会で承認後、令和8年8月に改定

令和6年（2024年）3月策定
令和6年（2024年）12月改定
令和7年（2025年）6月改定
令和8年（2026年）2月改定

岡山市

中国交交第9号

認 定 書

岡山市長 大森 雅夫 殿

令和6年3月22日付岡交第324号で申請のあった地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号）に基づく地域公共交通利便増進実施計画認定申請については、同法第27条の15第2項の規定により認定する。

令和6年4月12日

中国運輸局長 益田 浩



国土交通省

牛窓方面の路線再編について

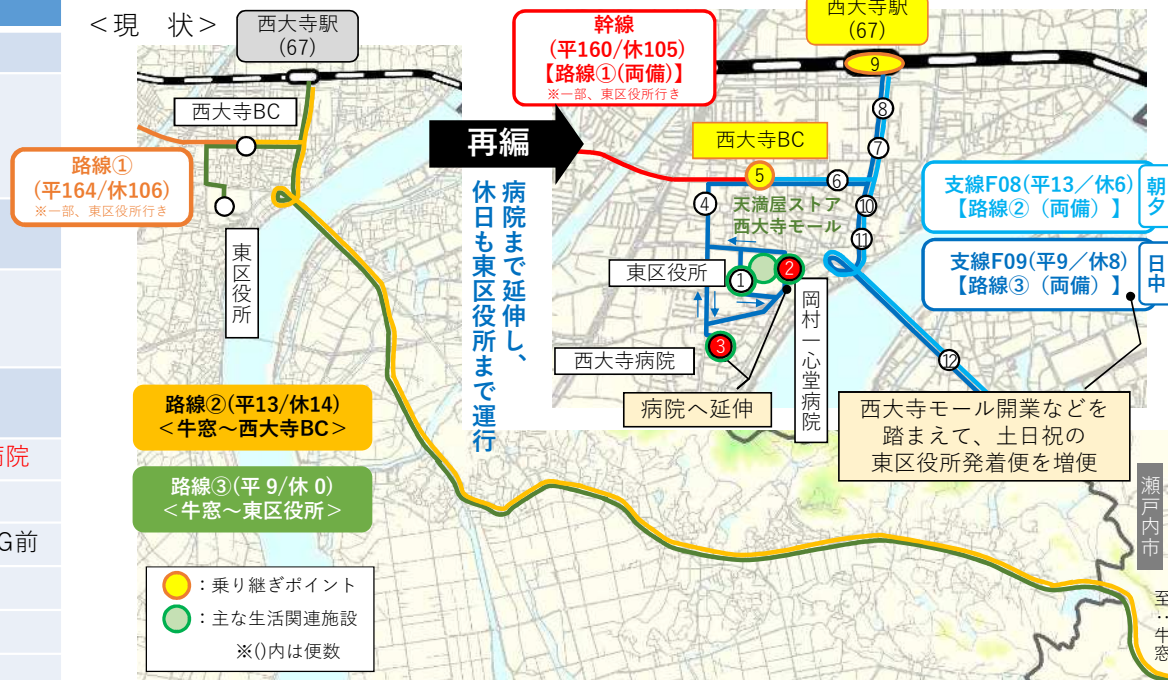
<支線バスの運行計画>

運行：両備バス

項目	計画（案）		
路線名	F08：牛窓・西大寺BC線[76・77]		F09：牛窓・東区役所線[79]
運行頻度	【平日】 13便（始発 6:45／終発 19:30） 【土日祝】 6便（始発 7:30／終発 18:40）		【平日】 9便（始発 8:35／終発 14:30） 【土日祝】 8便（始発 9:10／終発 15:00）
運賃	現行の区間運賃を踏襲 ※未就学児は無料、小学生は半額		
割引	・おかやま愛カード及び障害者手帳提示、ハレカハーフ利用は半額 ・「5/5こどもの日」「9/20バスの日」は小学生無料(実施予定) ※バスの日は9/20の前後の日程で実施。次年度以降も継続。		
決済方法	①現金 ②ハレカカード ③ハレカハーフ ④全国共通ICカード ⑤各種定期券		
バス停 (47か所)	①東区役所・西大寺モール前 ③岡山西大寺病院 ⑥西大寺ふれあいC ⑨西大寺駅 ⑫浜 ⑮四ツ谷北 ⑱神崎 ⑳吉塔 ㉒邑久郷中 ㉔宿毛東 ㉖下阿知東 ㉘上阿知東 ㉚上阿知東 ②岡村一心堂病院 ④西大寺農協前 ⑦昭和被服操業前 ⑩西大寺中三丁目 ⑬旭川荘吉井川キャンパス前 ⑯四ツ谷 ㉑神崎東 ㉓吉塔東 ㉕邑久郷東 ㉗下阿知西 ㉙上阿知西 ㉛㉜㉝㉞㉟は瀬戸内市内 ⑤西大寺BC ⑧岡山学芸館SG前 ⑪観音院入口 ⑭三和紙工前 ⑰神崎口 ㉑ほんぶしん前 ㉓邑久郷西 ㉕宿毛 ㉗下阿知中 ㉙上阿知中		
赤字：新設 黒字：既設			

■ 路線図

<現 状>



■ 運行車両

<ポンチョ（日野自動車）>



運行ダイヤ（案）

< 平 日 >

F08

F09

F08

便No.	牛窓 ⇒ 西大寺行き					
	牛窓	西大寺駅	西大寺 BC	西大寺 病院前	一心堂 病院前	東区役所
1	6:45	7:14	7:20	—	—	—
2	7:30	7:59	8:05	—	—	—
3	8:35	9:04	9:10	9:12	9:13	9:18
4	9:45	10:14	10:20	10:22	10:23	10:28
5	11:05	11:34	11:40	11:42	11:43	11:48
6	12:30	12:59	13:05	13:07	13:08	13:13
7	13:35	14:04	14:10	14:12	14:13	14:18
8	15:30	15:59	16:05	—	—	—
9	16:35	17:04	17:10	—	—	—
10	17:25	17:54	18:00	—	—	—
11	18:45	19:14	19:20	—	—	—

便No.	西大寺 ⇒ 牛窓行き					
	東区役所	一心堂 病院前	西大寺 病院前	西大寺 BC	西大寺駅	牛窓
1	—	—	—	7:45	7:50	8:20
2	—	—	—	8:15	8:20	8:50
3	—	—	—	9:45	9:50	10:20
4	10:40	10:41	10:44	10:48	10:53	11:23
5	12:05	12:06	12:09	12:13	12:18	12:48
6	13:35	13:36	13:39	13:43	13:48	14:18
7	14:30	14:31	14:34	14:38	14:43	15:13
8	—	—	—	16:40	16:45	17:15
9	—	—	—	17:50	17:55	18:25
10	—	—	—	18:40	18:45	19:15
11	—	—	—	19:30	19:35	20:05

F08

F09

F08

< 土日祝 >

F08

F09

F08

便No.	牛窓 ⇒ 西大寺行き					
	牛窓	西大寺駅	西大寺 BC	西大寺 病院前	一心堂 病院前	東区役所
1	7:30	7:59	8:05	—	—	—
2	9:10	9:39	9:45	—	—	9:50
3	11:10	11:39	11:45	—	—	11:50
4	12:00	12:29	12:35	—	—	12:40
5	14:00	14:29	14:35	—	—	14:40
6	15:55	16:24	16:30	—	—	—
7	17:55	18:24	18:30	—	—	—

便No.	西大寺 ⇒ 牛窓行き					
	東区役所	一心堂 病院前	西大寺 病院前	西大寺 BC	西大寺駅	牛窓
1	—	—	—	8:25	8:30	9:00
2	10:00	10:01	—	10:05	10:10	10:40
3	12:00	12:01	—	12:05	12:10	12:40
4	13:00	13:01	—	13:05	13:10	13:40
5	15:00	15:01	—	15:05	15:10	15:40
6	—	—	—	17:00	17:05	17:35
11	—	—	—	18:40	18:45	19:15

F08

F09

F08

岡南方面の路線再編（案）について

< 支線バスの運行計画 >

運行：両備バス

■ 路線図

項目	計画（案）			
路線名	F10：小串・岡南線[202]			
運行頻度 (日中のみ)	【平 日】 10便 (始発 9:40／終発 16:40) 【土日祝】 8便 (始発 10:03／終発 15:50)			
運賃	現行の区間運賃を踏襲 ※未就学児は無料、小学生は半額			
割引	・おかやま愛カード及び障害者手帳提示、ハレカハーフ利用は半額 ・「5/5こどもの日」「9/20バスの日」は小学生無料(実施予定) ※バスの日は9/20の前後の日程で実施。次年度以降も継続。 ・幹線と支線を乗り継ぐ場合は170円割引			
決済方法	①現金 ②ハレカカード ③ハレカハーフ ④全国共通ICカード ⑤各種定期券			
バス停 (29か所)	①米崎東 ②米崎 ③向小串西 ④向小串東 ⑤小串東 ⑥小串 ⑦小串西 ⑧阿津東 ⑨阿津 ⑩阿津西 ⑪西原 ⑫貝殻山登山口 ⑬宮浦東 ⑭宮浦 ⑮重岩 ⑯飽浦 ⑰甲浦学校前 ⑱西飽浦 ⑲甲浦支所前 ⑳北浦 ㉑東郡 ㉒郡 ㉓郡団地口 ㉔甲浦郵便局前 ㉕淡水湖北口 ㉖南栄町 ㉗築港新町 ㉘築港新町2(仮) ㉙岡山ろうさい病院入口 ㉚岡山ろうさい病院			
赤字：新設 黒字：既設				

< 現 状 >



< 再編後 >

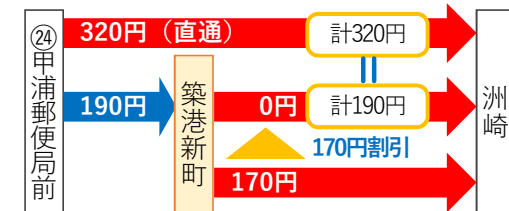
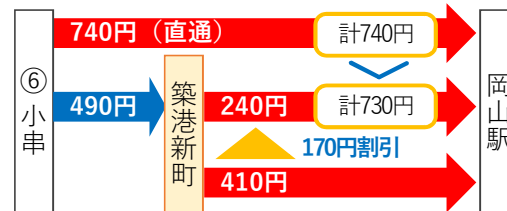


■ 乗り継ぎ割引の実施方針（割引額の案：170円）

- 幹線と支線を乗り継いだ場合、2乗車目の運賃から170円を割引

< 長い区間を利用するケース（最も多い） >

< 短い区間を利用するケース >



■ 運行車両

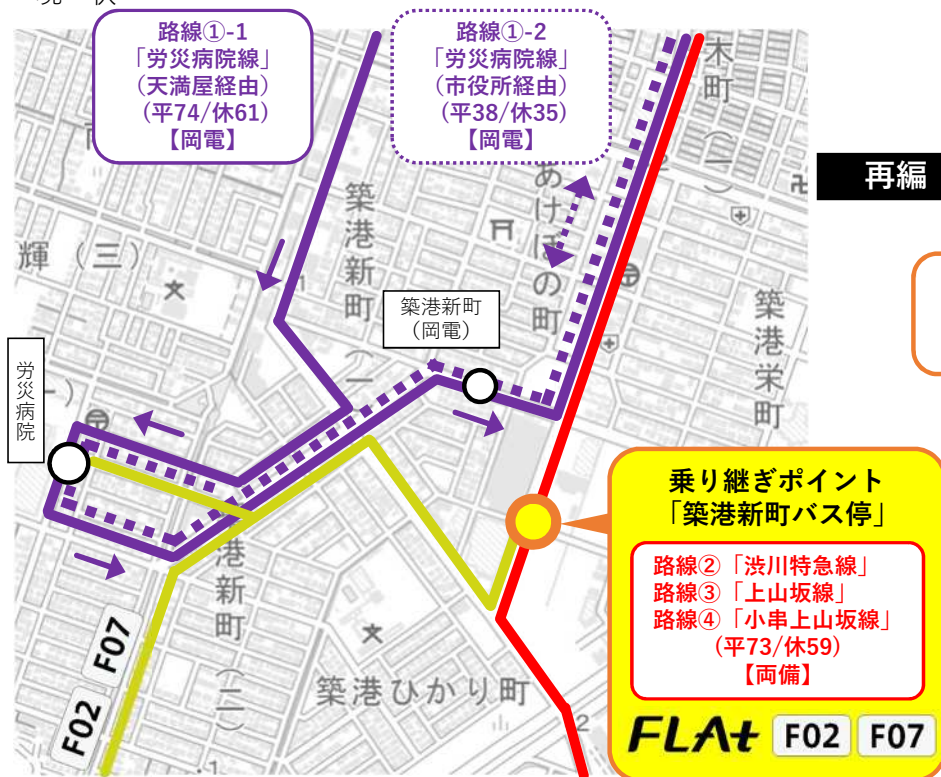
< ポンチョ（日野自動車） >



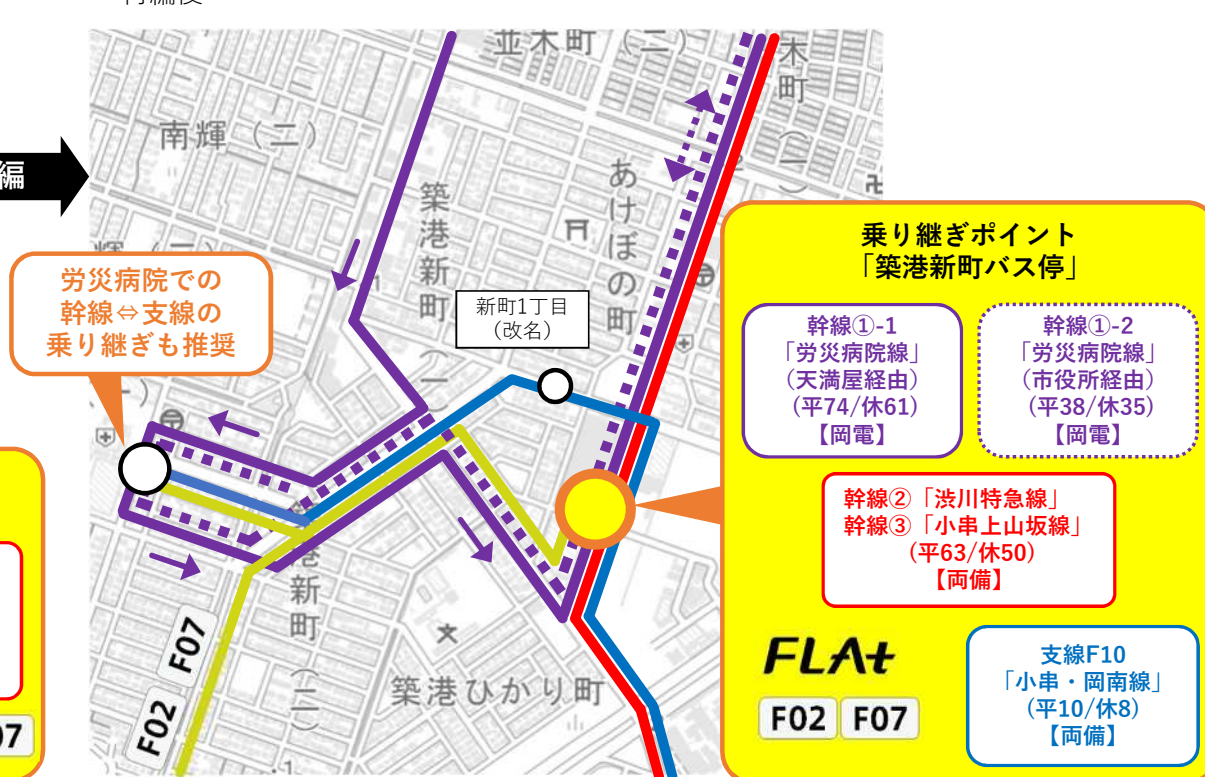
■ 幹線バス経路変更

- 幹線①「労災病院線」を乗り継ぎポイントである築港新町バス停に接続させる経路変更を実施
- これにより、乗り継ぎポイントで幹線の特急と各停のどちらも選択することが可能となり、利便性が向上
- 幹線①「労災病院線」の天満屋経由の便は、支線「小串・岡南線」の始点である労災病院で乗り継ぎが可能

<現 状>



<再編後>



運行ダイヤ（案）

< 平 日 >

路線	便No.	米崎東 ⇒ 労災病院行き				
		宇野駅	米崎	築港新町	労災病院	岡山駅
幹線「小串・上山坂線」	1	6:00	6:35	7:07	—	8:02
	2	6:50	7:25	7:57	—	8:52
	3	7:40	8:15	8:45	—	9:30
FLAt「小串・岡南線」 F10	4	—	9:42	10:10	10:15	—
	5	—	11:02	11:30	11:35	—
	6	—	12:20	12:48	12:53	—
	7	—	14:40	15:08	15:13	—
	8	—	16:00	16:30	16:35	—
幹線「小串・上山坂線」	9	16:29	17:08	17:36	—	18:22

路線	便No.	労災病院 ⇒ 米崎東行き				
		岡山駅	労災病院	築港新町	米崎	宇野駅
幹線「小串・上山坂線」	1	8:37	—	9:08	9:34	10:16
	2	9:38	—	10:09	10:35	11:17
FLAt「小串・岡南線」 F10	3	—	10:20	10:24	10:53	—
	4	—	11:40	11:44	12:13	—
	5	—	14:00	14:04	14:33	—
	6	—	15:18	15:22	15:52	—
	7	—	16:40	16:44	17:14	—
幹線「小串・上山坂線」	8	16:38	—	17:11	17:38	18:15
	9	17:25	—	17:56	18:22	19:07
	10	18:33	—	19:05	19:32	20:12
	11	19:33	—	20:05	20:32	21:12
	12	20:03	—	20:35	21:02	21:42

< 土日祝 >

路線	便No.	米崎東 ⇒ 労災病院行き				
		宇野駅	米崎	築港新町	労災病院	岡山駅
幹線「小串・上山坂線」	1	6:25	6:59	7:29	—	8:13
	2	8:40	9:13	9:41	—	10:21
FLAt「小串・岡南線」 F10	3	—	10:05	10:33	10:41	—
	4	—	11:32	12:00	12:05	—
	5	—	12:50	13:18	13:25	—
	6	—	15:10	15:38	15:43	—
幹線「小串・上山坂線」	7	15:10	15:44	16:12	—	16:52

路線	便No.	労災病院 ⇒ 米崎東行き				
		岡山駅	労災病院	築港新町	米崎	宇野駅
幹線「小串・上山坂線」	1	9:33	—	10:07	10:33	11:14
FLAt「小串・岡南線」 F10	2	—	10:45	10:49	11:15	—
	3	—	12:10	12:14	12:40	—
	4	—	14:30	14:34	15:00	—
	5	—	15:50	15:54	16:20	—
幹線「小串・上山坂線」	6	16:08	—	16:42	17:08	17:49
	7	18:54	—	19:23	19:50	20:30
	8	19:58	—	20:28	20:55	21:35

令和9年度地域間幹線系統の計画変更の概要

1 変更の概要

事業者名	運行系統名 (申請番号)	変更する事項	変更前	変更後
両備ホールディング ス株式会社	(1) 76・77 ※変更前：76・77・78	計画運行回数 (1日当たり計画運行回数)	3,507.0回 (9.6回)	2,427.0回 (6.6回)
		計画輸送量	24.0人	16.5人
		系統キロ程	19.0km	18.4km
	(2) 78	計画運行回数 (1日当たり計画運行回数)	—	1,080.0回 (4.5回)
		計画輸送量	—	22.9人
		系統キロ程	—	20.2km
	(3) 217・219	変更なし		
	(4) 220	計画運行回数 (1日当たり計画運行回数)	—	1,684.0回 (4.6回)
		計画輸送量	—	23.4人
		系統キロ程	—	14.6km
	(5)～(8)	変更なし		

※(5)～(8)については、(2)及び(4)の追加により、申請番号ずれが発生している。

2 計画額

事業者名	運行系統名 (申請番号)	計画額(千円)		
		変更前	変更後	増減額
両備ホールディング ス株式会社	(1) 76・77 ※変更前：76・77・78	5,440.0	3,959.5	△1,480.5
	(2) 78	—	4,344.5	4,344.5
	(3) 217・219	変更なし		
	(4) 220	—	4,899.0	4,899.0
	(5)～(8)	変更なし		

3 適用日

令和8年10月1日

4 変更理由

(1)(2) 地域公共交通確保維持改善事業実施要領に基づき、第76号・第77号系統を、同一の補助対象系統として取り扱うため。

(4) 令和8年10月1日から系統が新設されることに伴うもの。

添 付 資 料

令和 8 年 6 月 3 0 日
 (令和 8 年 〇 月 〇 日 変更)
 岡山市公共交通網形成協議会

1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性
人口減少やマイカー利用の増大により公共交通利用者は減少しているものの、運転免許を持たない高齢者や通学生など、いわゆる交通弱者の方々にとって公共交通は必要である。 本事業により、生活交通の確保・維持が困難な地域と広域行政圏の中心市町村又は県庁所在地を結ぶ基幹的なバス系統の運行を支援することで、通勤、通学、通院及び買い物のために必要な移動手段の確保・維持を図る。 事業者は、関係市町村と連携し、これらの系統を維持するために利用促進、利便性向上及び経費削減等への取組を行っているが、なお、欠損を生じる見込みであるため、地域公共交通確保維持事業による支援を行う必要がある。
2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果
(1) 事業の目標
事業者と関係市町村との連携による利用促進や利便性向上への取組、経費削減への取組を行うことにより、 ① 計画期間中、運行を継続し、利用者の利便性を確保すること ② 輸送人員について、原則として令和 7 年度実績値に沿線人口の増減率を乗じた値を上回る値とすること ③ 経常収支差額（経常費用－経常収益）について、令和 7 年度実績値から 1 % 以上改善することとし、令和 8 年度の国庫補助額（＝県補助額）を維持することを目標とする。（別紙 1 のとおり。） ④ 公的負担額について、令和 7 年度の補助額（国、県、市町村補助額の合計）を維持することを目標とする。（別紙 1 のとおり。）
(2) 事業の効果
地域間幹線系統を維持することにより、運転免許を持たない方々の通勤、通学、通院及び買い物のために必要な移動手段が確保される。 また、定量的な目標を導入することにより、持続可能な公共交通となるよう事業者と関係自治体が連携し、利用促進や利便性向上、経費の削減に取り組むことが期待できる。
3. 補助金の交付を受けようとする補助対象事業者の名称
下津井電鉄株式会社 中鉄バス株式会社 中鉄北部バス株式会社 備北バス株式会社 両備ホールディングス株式会社

3. 2. の目標を達成するために行う事業及びその実施主体
・ ホームページの改修により、Googleマップに主要施設を表示し、外出機会を促進する。(下津井電鉄株式会社) ・ バスロケーションシステムを活用し、利便性の向上を図る。(中鉄バス株式会社) ・ 沿線の観光情報等を掲載した時刻表を作成して、関係自治体、観光関連団体及び観光施設等へ配布する。(中鉄北部バス株式会社) ・ 利用者アンケートによる、ニーズに合ったきめ細かなダイヤ改正を実施する。(備北バス株式会社) ・ バス昇降口にセンサーを設置し、乗降者数データをバスロケーションシステムと連携させることで、混雑状況をリアルタイムで提供する。(両備ホールディングス株式会社) ・ 座席へのUSB充電ポート搭載をすすめ、車内環境の充実と利便性向上を図る。(両備ホールディングス) ・ ハレカハーフにより利用促進を図る。(岡山市関係の各社)
4. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者
表 1 のとおり。
5. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額
表 2 のとおり
6. 2. の目標・効果の評価手法及び測定方法
輸送人員や経常収支差額について、数値指標により評価
7. 別表 1 の補助対象事業の基準ホただし書に基づき、協議会が平日 1 日当たりの運行回数が 3 回以上で足りると認めた系統の概要 <u>【地域間幹線系統のみ】</u>
該当なし
8. 別表 1 の補助対象事業の基準ニに基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧 <u>【地域間幹線系統のみ】</u>
該当なし
9. 生産性向上の取組に係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及びその他特記事項 <u>【地域間幹線系統のみ】</u>
別紙 2 のとおり。
10. 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要 <u>【地域内フィーダー系統のみ】</u>
—

11. 車両の取得に係る目的・必要性

【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

障害のある人や高齢者等がバスを安全かつ円滑に利用できるよう、老朽化した車両の更新に当たっては、公共交通移動等円滑化基準に適合するノンステップバス等の導入を促進し、バリアフリー化及びノーマライゼーションを図る。

車両購入を行う事業者の路線バス事業は、運行欠損が生じており、事業者単独で車両購入を進めることは困難であるため、車両減価償却費等国庫補助金の活用が必要である。

12. 車両の取得に係る定量的な目標・効果

【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

(1) 事業の目標

令和7年度のノンステップバス導入率の維持（令和8年3月31日時点）

- ・ 中鉄バス株式会社 77.7%
- ・ 中鉄北部バス株式会社 78.2%
- ・ 両備ホールディングス株式会社 32.3%

(2) 事業の効果

バリアフリー化車両により、障害のある人や高齢者等がバスを安全かつ円滑に利用できるようになり、外出機会が増大し、ノーマライゼーションに寄与する。

また、地域間幹線系統が維持され、運転免許を持たない方々の通勤、通学、通院及び買い物のために必要な移動手段の確保に寄与する。

13. 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者又は地方公共団体、要する費用の総額、負担者とその負担額

【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

表6、表7を添付。

14. 老朽更新の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策）

【公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

—

15. 貨客混載の導入に係る目的・必要性

【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

—

16. 貨客混載の導入に係る定量的な目標・効果

【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

(1) 事業の目標
—
(2) 事業の効果
—
17. 貨客混載の導入に係る計画の概要、要する費用の総額、内訳、負担者及び負担額【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
—
18. 協議会の開催状況と主な議論
・ 令和8年6月 地域公共交通計画認定申請書（案）について協議 ・ 令和8年8月 地域公共交通計画変更認定申請書（案）について協議
19. 利用者等の意見の反映状況
計画案について岡山市公共交通網形成協議会で意見聴取を行ったところ、次のとおり意見があった。 ・ （本日いただいたご意見を記載予定） 計画に基づき運行することにより、利用者の利便を確保するとともに、生産性向上の取組結果を検証し、今後の改善につなげることにより、交通弱者の方々の移動手段として必要なバスシステムの確保・維持を図っていくこととする。

【本計画に関する担当者・連絡先】

(住 所) 岡山市北区大供1丁目1番1号

(所 属) 岡山市 交通政策課 地域公共交通推進室

(氏 名) 長谷川、山縣、平田

(電 話) 086-803-1376

(e-mail) koutsuuseisaku@city.okayama.jp

令和9年度 地域公共交通確保維持事業に係る定量的な目標・効果

(別紙1)

No.	運行予定者	運行系統名	沿線市町村	路線維持の目的	輸送人員(人)			経常収支差額(経常費用－経常収益)					国庫補助額 (千円)	公的負担額 (千円)
					令和7年度実績	人口増減率	令和9年度目標 (上回るべき値)	令和7年度実績		令和9年度目標				
								収支差額 A (千円)	経常収支率	収支改善額 B (千円)	改善後収支差額 A－B＝C (千円)	収支改善率 B/A (%)		
1		矢掛	笠岡市 矢掛町	矢掛町及び笠岡市北川・山口・吉田住民の笠岡市内、笠岡駅及び矢掛町内への通勤、通学等交通手段	65,495	－3.25%	63,364	42,149	28.74%	420	41,729	1.00%	3,461.5	21,896.0
2	株式会社井笠バスカンパニー	井原・福山	井原市 福山市	井原市内住民の福山市内、福山駅への通勤・通学等及び福山市住民の通勤・通学等交通手段	53,274	－2.91%	51,726	30,057	33.33%	300	29,757	1.00%	1,335.0	11,614.0
3		井原	井原市 笠岡市	井原市内住民の笠岡市内・笠岡駅への通勤・通学等及び笠岡市内住民の井原市内への通勤・通学等の交通手段	155,807	－3.26%	150,733	45,747	42.85%	456	45,291	1.00%	8,830.0	28,926.0
4		篠坂・福山	笠岡市 福山市	福山市への通勤・通学・通院	43,356	－3.54%	41,819	7,174	56.47%	72	7,102	1.00%	16.0	31.0
(4系統) 小 計					317,932		307,642	125,127	37.68%	1,248	123,879	1.00%	13,642	62,467
5	下津井電鉄株式会社	A-2岡山線	岡山市 倉敷市	JR駅より離れている地区住民の岡山市中心部、倉敷市児島地区への通勤・通学・買い物等	110,941	0.09%	111,040	9,142	75.55%	91	9,051	1.00%	4,111.5	8,026.0
6		D-19茶屋町線	岡山市 倉敷市	岡山市南区興隆、倉敷市茶屋町地区住民の倉敷市中心部への通院・通勤・通学・買い物等	103,924	－0.18%	103,738	8,657	74.91%	87	8,570	1.00%	4,267.0	5,600.0
(2系統) 小 計					214,865		214,778	17,799	75.25%	178	17,621	1.00%	8,378	13,626
7	中鉄バス株式会社	(佐)リハビリ	岡山市 吉備中央町	吉備中央町住民の岡山市内高校、病院への通学、通院、買い物等	117,432	－3.56%	113,249	18,522	67.45%	185	18,337	1.00%	10,756.0	25,700.0
(1系統) 小 計					117,432		113,249	18,522	67.45%	185	18,337	1.00%	10,756	25,700
8	中鉄北部バス株式会社	(イ)行方	津山市 奈義町	津山市、奈義町住民の津山市内高校や病院への通学・通院及び買い物等	79,043	－1.51%	77,850	33,675	39.32%	336	33,339	1.00%	3,193.0	17,732.0
9		(高)勝山	岡山市 高梁市 真庭市 吉備中央町	真庭市住民の真庭市内高校への通学及び沿線住民の岡山市内病院への通院、買い物等	40,720	－3.31%	39,371	24,327	63.98%	243	24,084	1.00%	10,884.0	27,420.0
(2系統) 小 計					119,763		117,221	58,002	52.86%	579	57,423	1.00%	14,077	45,152
10	備北バス株式会社	皆部	高梁市 真庭市	真庭市北所地域から高梁市内への通学、通勤、通院、買い物等の生活路線	14,429	－3.27%	13,956	20,627	24.85%	206	20,421	1.00%	1,152.0	10,520.0
11		吉川	高梁市 吉備中央町	吉備中央町から高梁市内への通学、通勤、通院、買い物等の生活路線	38,185	－3.70%	36,773	18,478	45.62%	184	18,294	1.00%	4,733.5	9,326.0
12		岡山	高梁市 総社市 岡山市	高梁市内から総社・岡山、総社市内から岡山への通院、買い物等の生活路線	21,666	－0.33%	21,593	31,331	28.25%	312	31,019	1.00%	5,875.5	23,156.0
13		地頭	高梁市	旧川上町から高梁市内への通学、通勤、通院、買い物等の生活路線	68,165	－3.74%	65,612	24,052	42.29%	240	23,812	1.00%	4,344.5	12,053.0
(4系統) 小 計					142,445		137,934	94,488	35.62%	942	93,546	1.00%	18,105	55,055
14	商備ホールディングス株式会社	76・77西大寺～西大寺駅・神崎～牛窓	岡山市 瀬戸内市	瀬戸内市牛窓地区、岡山市神崎地区から岡山市西大寺地区及び中心部への通勤、通学、通院等の必要なアクセス	59,254	－1.00%	58,659	36,693	41.73%	366	36,327	1.00%	3,959.5	17,130.0
15		78東区役所～西大寺病院・西大寺駅・神崎～牛窓	岡山市 瀬戸内市	瀬戸内市牛窓地区、岡山市神崎地区から岡山市西大寺地区及び中心部への通勤、通学、通院等の必要なアクセス	NO.14も含めた路線再編のため、目標はNO.14の実績を活用			実績がないため、別紙2のとおりとする			4,344.5			
16		217・219岡山駅～小串・上山坂～宇野駅前、たまの病院前	岡山市 玉野市	玉野市山田・上山坂・鉢立地区・岡山市小串・甲浦地区から岡山市岡南地区・岡山市中心部への通学、通勤、通院等のアクセス	126,020	－2.77%	122,530	63,659	45.77%	634	63,025	1.00%	11,422.5	46,243.0
17		220岡山ろうさい病院～築港新町・小串～米崎東	岡山市	岡山市南区宮浦、小串、米崎等各地区から岡山市南区築港新町地区等周辺地域への通勤、通院等のアクセス	NO.16も含めた路線再編のため、目標はNO.16の実績を活用			実績がないため、別紙2のとおりとする			4,899.0			
18		119岡山駅～当新田・荘内支所～洪川三丁目	岡山市 玉野市	玉野市洪川、日比、和田、玉、玉原、荘内等各地区から岡山市南区芳泉地区及び中心部への通学、通勤、通院等のアクセス	120,311	－2.77%	116,979	7,250	87.09%	73	7,178	1.00%	712.0	6,807.0
19		152岡山駅～当新田・深山公園入口	岡山市 玉野市	玉野市榎ヶ原地区等各地から岡山市南区芳泉地区及び中心部への通院、買い物利用、通勤、通学等のアクセス	76,462	－2.77%	74,344	15,936	56.33%	159	15,777	1.00%	603.0	8,539.0
20		154・155岡山駅～当新田・田井～玉野市役所前・たまの病院前	岡山市 玉野市	玉野市宇野、田井、榎ヶ原地区等各地区から岡山市南区芳泉地区及び中心部への通学、通勤、通院等のアクセス	150,374	－2.77%	146,209	15,492	78.85%	155	15,337	1.00%	2,373.0	17,812.0
21		367岡山駅～当新田・荘内支所～宇野駅前	岡山市 玉野市	玉野市玉、玉原、荘内等各地区から岡山市南区芳泉地区及び中心部への通学、通勤、通院等のアクセス	96,892	0.00%	96,892	9,754	80.90%	98	9,656	1.00%	3,135.5	11,732.0
(8系統) 小 計					629,313		615,613	148,784	62.56%	1,485	147,300	1.00%	31,449	108,263
22	琴参バス株式会社	瀬戸大橋線(坂出駅前～与島PA～JR児島駅)	倉敷市 坂出市	横石島、岩黒島、与島の島民の倉敷市児島地区への通勤・通学・通院・買い物等	18,069	－0.21%	14,810	31,220	15.34%	311	30,909	1.00%	321.5	3,362.0
(1系統) 小 計					18,069		14,810	31,220	15.34%	311	30,909	1.00%	321	3,362
合 計 (22系統)					1,559,819		1,521,247	493,942	52.22%	4,928	489,015	1.00%	94,728	313,625

※1 人口増減率は、平成27年国勢調査から令和2年国勢調査の増減率に2/5を乗じた数値である。

※2 人口増減率には県外市町村分を含めない。

※3 岡山市及び倉敷市を含む系統の人口増減率には岡山市分及び倉敷市分を含めない。(岡山市及び倉敷市のみが沿線市町村である系統を除く。)

※4 公的負担額とは、国・県・関係市町村が基準年度に地域間幹線系統運行費補助金として負担した実績額(中国運輸局(岡山県及び岡山県内の市町村)の負担額に限る)

(別紙2)

地域公共交通確保維持事業の生産性を向上させる取組を行う場合にあって、当該取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及びその他特記事項

運行予定者	運行系統名	取組内容	実施主体	定量的な効果目標 (収支改善効果)	実施時期	特記事項 (バス路線として維持する必要がある場合の個別具体的な理由等)
株式会社井笠バスカンパニー	矢掛	＜利用促進＞ 鉄道をはじめとする他モードとの乗継を確保し、運行実態を反映した時分設定の見直しや定時制の確保等、利便性の向上を図る	事業者	増収 420千円 (1.00%)	R9.4	・朝・夕の通勤、通学時には一定数の需要が継続的に存在 (笠岡市、矢掛町)
	井原・福山	＜利用促進＞ 鉄道をはじめとする他モードとの乗継を確保し、運行実態を反映した時分設定の見直しや定時制の確保等、利便性の向上を図る	事業者	増収 300千円 (1.00%)	R9.4	・朝・夕の通勤、通学時には一定数の需要が継続的に存在 (井原市)
	井原	＜利用促進＞ 鉄道をはじめとする他モードとの乗継を確保し、運行実態を反映した時分設定の見直しや定時制の確保等、利便性の向上を図る	事業者	増収 456千円 (1.00%)	R9.4	・朝・夕の通勤、通学時には一定数の需要が継続的に存在 (笠岡市、井原市)
	篠坂・福山	＜利用促進＞ 鉄道をはじめとする他モードとの乗継を確保し、運行実態を反映した時分設定の見直しや定時制の確保等、利便性の向上を図る	事業者	増収 72千円 (1.00%)	R9.4	・朝・夕の通勤、通学時には一定数の需要が継続的に存在 (笠岡市)
下津井電鉄株式会社	A-2岡山線	＜利用促進＞ ホームページを改修し、路線上の主要施設をGoogleマップにまとめ、外出機会を促進、併せてダイヤの改定	事業者	増収 91千円 (1.00%)	R8.10以降	
	D-19茶屋町線	＜利用促進＞ ホームページを改修し、路線上の主要施設をGoogleマップにまとめ、外出機会を促進	事業者	増収 87千円 (1.00%)	R8.10以降	
中鉄バス株式会社	(佐)リハビリ	＜利用促進＞ 関係自治体と連携し、沿線施設のニーズ把握に努め、ダイヤ改正の実施	事業者	増収 185千円 (1.00%)	R9.4	
中鉄北部バス株式会社	(イ)行方	＜利用促進＞ 沿線の観光情報等を掲載した時刻表の作成・配布による利用促進	事業者	増収 336千円 (1.00%)	R8.10以降	奈義町・津山市間の学生や高齢者等の交通手段として不可欠であり、代替輸送手段への見直し困難 (津山市、奈義町)
	(高)勝山	＜利用促進＞ 沿線の観光情報等を掲載した時刻表の作成・配布による利用促進	事業者	増収 243千円 (1.00%)	R8.10	

運行予定者	運行系統名	取組内容	実施主体	定量的な 効果目標 (収支改善効果)	実施時期	特記事項 (バス路線として維持する必要がある場合の個別具体的な理由等)
備北バス株式会社	皆部	＜利用促進＞ 広報誌掲載や個別訪問等による新規利用者掘り起こし	高梁市 真庭市 事業者	増収 206千円 (1.00%)	R8.10～R9.9	・高校生の通学に際し、重要な系統として機能 (高梁市) ・高梁市方面への限られた公共交通であり、通学など日常的な需要が一定程度存在 (真庭市)
	吉川	＜利用促進＞ 広報誌掲載や個別訪問等による新規利用者掘り起こし	高梁市 吉備中央町 事業者	増収 184千円 (1.00%)	R8.10～R9.9	・利用者の過半数は高校生であり、日常生活に欠かせない路線 (高梁市) ・高梁市内の高校生の通学に際し、地域で重要な路線 (吉備中央町)
	岡山	＜利用促進＞ 広報誌掲載や個別訪問等による新規利用者掘り起こし	岡山市 総社市 高梁市 事業者	増収 312千円 (1.00%)	R8.10～R9.9	高梁市、総社市から岡山市へ通院・買い物等のために利用する路線として必要不可欠 (岡山市、総社市、高梁市)
	地頭	＜利用促進＞ 広報誌掲載や個別訪問等による新規利用者掘り起こし	高梁市 事業者	増収 240千円 (1.00%)	R8.10～R9.9	高校生の通学に際し、重要な系統として機能 (高梁市)
岡備ホールディングス株式会社	76・77西大寺～西大寺駅・神崎～牛窓(牛窓南線)	＜利用促進＞ JR西日本が発行するデジタルフリーパスに参画	事業者	増収 366千円 (1.00%)	R8.10以降	瀬戸内市牛窓地区、鹿忍地区、岡山市神崎地区から岡山市西大寺地区及び中心部への通学、通勤、通院に利用され、日常生活に不可欠な交通手段 (岡山市、瀬戸内市)
	78東区役所～西大寺病院・西大寺駅・神崎～牛窓(牛窓南線)	＜利用促進＞ 他の交通と乗継を行いやすい運行時刻の設定および自治体と連携した利用促進の実施	事業者	経常費用 19,117,820円 (1.00%減) 新設系統により実績がないため別目標を設定	R8.10以降	
	217・219岡山駅～小串・上山坂～宇野駅前・たまの病院前(小串銚立上山坂線)	＜利用促進＞ バス車内、沿線施設や学校を中心とした利用促進・PRチラシの配布、設置 沿線学校、公共施設でのバスの乗り方教室の実施	事業者	増収 634千円 (1.00%)	R8.10以降	・玉野市銚立地区、岡山市小串・甲浦地区から岡山市岡南地区及び中心部への通学、通勤、通院に利用され、日常生活に不可欠な交通手段 (岡山市、玉野市)
	220おかやま労災病院～築港新町・小串～米崎東	＜利用促進＞ 他の交通と乗継を行いやすい運行時刻の設定および自治体と連携した利用促進の実施	事業者	経常費用 21,557,439円 (1.00%減) 新設系統により実績がないため別目標を設定	R8.10以降	

運行予定者	運行系統名	取組内容	実施主体	定量的な 効果目標 (収支改善効果)	実施時期	特記事項 (バス路線として維持する必要がある場合の個別具体的な理由等)
両備ホールディングス株式会社	119岡山駅～当新田・荘内支所～渋川三丁目(荘内渋川線)	＜利用促進＞ バス車内、沿線施設や学校を中心とした利用促進・PRチラシの配布、設置 沿線高校の入学説明会における資料配付や定期券事前申込の実施	事業者	増収 73千円 (1.00%)	R8.10以降	
	152岡山駅～当新田～深山公園入口(深山公園線)	＜利用促進＞ バス車内、沿線施設や学校を中心とした利用促進・PRチラシの配布、設置 沿線高校の入学説明会における資料配付や定期券事前申込の実施	事業者	増収 159千円 (1.00%)	R8.10以降	玉野市榎ヶ原地区等各地から岡山市南区芳泉地区及び中心部への通院、買い物、通勤、通学等に利用され、日常生活に不可欠な移動手段(岡山市、玉野市)
	154・155岡山駅～当新田・田井～玉野市役所前・たまの病院前(玉野市役所線)	＜利用促進＞ バス車内、沿線施設や学校を中心とした利用促進・PRチラシの配布、設置 沿線高校の入学説明会における資料配付や定期券事前申込の実施	事業者	増収 155千円 (1.00%)	R8.10以降	
	367岡山駅～当新田・荘内支所～宇野駅前(荘内宇野駅線)	＜利用促進＞ バス車内、沿線施設や学校を中心とした利用促進・PRチラシの配布、設置 沿線高校の入学説明会における資料配付や定期券事前申込の実施	事業者	増収 98千円 (1.00%)	R8.10以降	
琴参バス株式会社	瀬戸大橋線(坂出駅前～与島PA～JR児島駅)	＜利用促進＞ 公共施設やバス車内等でのマップを配布し利用促進を図る	事業者	増収 311千円 (1.00%)	R8.10～	児島地区～坂出地区間の島々を結ぶ唯一の公共交通機関(倉敷市)

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者(地域間幹線系統) 令和9年度

都道府県 (市区町村)	運行予定者名	運行系統名 (申請番号)	確保維持事業に要する 国庫補助額 (千円)	特 例 措 置
岡山県	(株)井笠バスカンパニー	(1) 矢掛	3,461.5	
		(2) 井原・福山	1,335.0	
		(3) 井原	8,830.0	
		(4) 篠坂・福山	16.0	
		小 計 (4系統)	13,642	
	下津井電鉄(株)	(1) A-2岡山線	4,111.5	
		(2) D-19茶屋町線	4,267.0	
	小 計	(2系統)	8,378	
	中鉄バス(株)	(1) (佐)リハビリ	10,756.0	
		小 計 (1系統)	10,756	
	中鉄北部バス(株)	(1) (イ)行方	3,193.0	
		(2) (高)勝山	10,884.0	
	小 計	(2系統)	14,077	
	備北バス(株)	(1) 皆部	1,152.0	
		(2) 吉川	4,733.5	
		(3) 岡山	5,875.5	
		(4) 地頭	4,344.5	
	小 計	(4系統)	16,105	
	両備ホールディングス(株)	(1) 76・77西大寺～西大寺駅・神崎～牛窓(牛窓南線)	3,959.5	
		(2) 78東区役所前～西大寺病院・西大寺駅・神崎～牛窓	4,344.5	
		(3) 217・219岡山駅～小串・上山坂～宇野駅前、たまの病院前	11,422.5	
		(4) 220岡山ろうさい病院～築港新町・小串～米崎東	4,899.0	
		(5) 119岡山駅～当新田・荘内支所～渋川三丁目	712.0	
		(6) 152岡山駅～当新田～深山公園入口	603.0	
		(7) 154・155岡山駅～当新田・田井～玉野市役所前・たまの病院前	2,373.0	
		(8) 367岡山駅～当新田・荘内支所～宇野駅前	3,135.5	
	小 計	(8系統)	31,449	
	琴参バス(株)	(1) 瀬戸大橋線	321.5	
	小 計	(1系統)	321	
合 計 (22系統)			94,728	

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者(地域間幹線系統) 令和10年度

都道府県 (市区町村)	運行予定者名	運行系統名 (申請番号)	確保維持事業に要する 国庫補助額 (千円)	特 例 措 置	
岡山県	(株)井笠バスカンパニー	(1) 矢掛	3,461.5		
		(2) 井原・福山	1,335.0		
		(3) 井原	8,830.0		
		(4) 篠坂・福山	16.0		
	小 計	(4系統)	13,642		
	下津井電鉄(株)	(1) A-2岡山線	4,111.5		
		(2) D-19茶屋町線	4,267.0		
	小 計	(2系統)	8,378		
	中鉄バス(株)	(1) (佐)リハビリ	10,788.0		
	小 計	(1系統)	10,788		
	中鉄北部バス(株)	(1) (イ)行方	3,202.0		
		(2) (高)勝山	10,914.0		
	小 計	(2系統)	14,116		
	備北バス(株)	(1) 皆部	1,155.0		
		(2) 吉川	4,743.0		
		(3) 岡山	5,895.0		
		(4) 地頭	4,352.0		
	小 計	(4系統)	16,145		
	両備ホールディングス(株)	(1) 76・77西大寺～西大寺駅・神崎～牛窓(牛窓南線)	3,970.0		
		(2) 78東区役所前～西大寺病院・西大寺駅・神崎～牛窓	4,363.0		
		(3) 217・219岡山駅～小串・上山坂～宇野駅前、たまの病院前	11,458.5		
		(4) 220岡山ろうさい病院～築港新町・小串～米崎東	4,913.5		
		(5) 119岡山駅～当新田・荘内支所～渋川三丁目	553.5		
		(6) 152岡山駅～当新田～深山公園入口	570.5		
		(7) 154・155岡山駅～当新田・田井～玉野市役所前・たまの病院前	2,103.0		
		(8) 367岡山駅～当新田・荘内支所～宇野駅前	2,706.0		
	小 計	(8系統)	30,638		
		琴参バス(株)	(1) 瀬戸大橋線	321.5	
		小 計	(1系統)	321	
合 計 (22系統)			94,028		

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者(地域間幹線系統) 令和11年度

都道府県 (市区町村)	運行予定者名	運行系統名 (申請番号)	確保維持事業に要する 国庫補助額 (千円)	特 例 措 置	
岡山県	(株)井笠バスカンパニー	(1) 矢掛	3,458.0		
		(2) 井原・福山	1,333.5		
		(3) 井原	8,822.0		
		(4) 篠坂・福山	16.0		
	小 計	(4系統)	13,629		
	下津井電鉄(株)	(1) A-2岡山線	4,111.5		
		(2) D-19茶屋町線	4,267.0		
	小 計	(2系統)	8,378		
	中鉄バス(株)	(1) (佐)リハビリ	10,756.0		
	小 計	(1系統)	10,756		
	中鉄北部バス(株)	(1) (イ)行方	3,193.0		
		(2) (高)勝山	10,884.0		
	小 計	(2系統)	14,077		
	備北バス(株)	(1) 皆部	1,152.0		
		(2) 吉川	4,728.0		
		(3) 岡山	5,880.5		
		(4) 地頭	4,337.5		
	小 計	(4系統)	16,098		
	両備ホールディングス(株)	(1) 76・77西大寺～西大寺駅・神崎～牛窓(牛窓南線)	3,959.5		
		(2) 78東区役所前～西大寺病院・西大寺駅・神崎～牛窓	4,344.5		
		(3) 217・219岡山駅～小串・上山坂～宇野駅前、たまの病院前	11,422.5		
		(4) 220岡山ろうさい病院～築港新町・小串～米崎東	4,899.0		
		(5) 119岡山駅～当新田・荘内支所～渋川三丁目	392.0		
		(6) 152岡山駅～当新田～深山公園入口	535.0		
		(7) 154・155岡山駅～当新田・田井～玉野市役所前・たまの病院前	1,821.0		
		(8) 367岡山駅～当新田・荘内支所～宇野駅前	2,263.0		
	小 計	(8系統)	29,636		
		琴参バス(株)	(1) 瀬戸大橋線	321.5	
		小 計	(1系統)	321	
	合 計 (22系統)			92,895	

表2 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額(地域間幹線系統用)

事業者名	両備ホールディングス株式会社	R9年度
------	----------------	------

1. 申請事業者の概要

補助対象期間の 前々年度(基準期間)の損 益状況	乗合バス事業					
	営業収益	1,109,787 千円	営業外収益	209,733 千円	経常収益(イ)	1,319,520 千円
	営業費用	1,464,401 千円	営業外費用	36,101 千円	経常費用(ロ)	1,500,503 千円
	営業損益	△ 354,614 千円	営業外損益	173,632 千円	経常損益	180,982 千円
補助対象期間の 前々年度の 実車走行キロ(ハ)	3,027,827.6 km				経常収支率	87.94 %

基準期間の前年度の 損益状況	乗合バス事業					
	営業収益	1,093,442 千円	営業外収益	179,371 千円	経常収益(イ)	1,272,813 千円
	営業費用	1,549,283 千円	営業外費用	38,657 千円	経常費用(ロ)	1,587,940 千円
	営業損益	△ 455,841 千円	営業外損益	140,714 千円	経常損益	△ 315,127 千円
基準期間の前年度の 実車走行キロ(ハ')	2,985,202.5 km				経常収支率	80.15 %

基準期間の前々年度の 損益状況	乗合バス事業					
	営業収益	1,046,990 千円	営業外収益	245,011 千円	経常収益(イ')	1,292,001 千円
	営業費用	1,480,468 千円	営業外費用	18,777 千円	経常費用(ロ')	1,499,245 千円
	営業損益	△ 433,478 千円	営業外損益	226,234 千円	経常損益	△ 207,244 千円
基準期間の前々年度の 実車走行キロ(ハ'')	3,004,502.9 km				経常収支率	86.17 %

(補助対象事業者の「基準期間※を最終年度とする連続した過去3年間」における実車走行キロ当たり経常費用等)			
補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用 (基準期間の前々年度) ロ''÷ハ''=a	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用 (基準期間の前年度) ロ'÷ハ'=b	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用 (基準期間) ロ÷ハ=c
山陽	498円.99銭	531円.93銭	495円.57銭
	円 銭	円 銭	円 銭

※「基準期間」とは、補助対象期間の前々年度の補助対象期間をいう。

2. キロ当たり補助対象経常費用及び経常収益					
補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行キロ当たり 経常費用 (a+b+c)/3 = ニ	地域キロ当たり 標準経常費用 ホ	キロ当たり経常費用 ニとホのいずれか少ない額 ヘ	キロ当たり経常費用の差 ニ－ヘ = ケ	キロ当たり経常収益 イ÷ハ = ト
山陽	508円.83銭	442円.83銭	442円.83銭	66円.00銭	435円.79銭
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭

3. 旅客運賃の上限変更認可状況				
補助ブロック名	認可日	認可を受けた補助対象期間	補助金交付要綱別表2(注)4.の適用割合 フ	改定率 コ
山陽	令和 7年 3月7日	基準期間の 当年度	3／3	13.30%
	令和 年 月 日	基準期間の 年度	／3	%
	令和 年 月 日	基準期間の 年度	／3	%

4. 補助対象系統ごとに要する費用、負担者とその負担割合

補助ブロック名	申請番号	特例措置	運行系統名	運行系統			計画運行 日数	計画運行回数 () ①＝カッコ内	計画平均乗 車密度 ②	計画 輸送量 ①×② ＝③	系統キロ程		地域公共交通再編事業を実施 する区域におけるキロ程 オ	系統キロ程と地域公共交通 再編事業を実施する区域に おけるキロ程との比率 オ÷チ＝ク	補助ブロック外 乗入部分のキロ程 リ		同一補助ブロック 都道府県外乗入 部分のキロ程 ヌ		他路線との競合 部分に係るキロ程 ル		他路線との 競合率 ル÷チ	補助ブロック 外乗入部分、 同一補助ブ ロック都道府 県外乗入部分 及び他路線と の競合部分以 外のキロ程の 比率 (チー(リ＋ヌ ＋ル))÷チ＝ ヲ
				起点	主な 経由地	終点					チ	オ			リ	ヌ	ル	ル÷チ				
山陽	1		76 77	西大寺 東区役所前	西大寺駅・神崎	牛窓	365	日	2427.0 6.6	回	2.5	16.5	人	往 17.8km/ 18.4km 復 17.7km/ 18.7km (平均) 18.4Km	往 . Km (平均) 復 . Km . Km	%	往 . Km (平均) 復 . Km . Km	往 . Km (平均) 復 . Km . Km	往 . Km (平均) 復 . Km . Km	%	100%	
	2	1	78	東区役所前	西大寺駅前・西大寺駅・神崎	牛窓	365	日	1080.0 4.5	回	5.1	22.9	人	往20.3km 復 20.1km 20.2Km 復 20.1Km	20.2Km	100.00%	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	%	100%
	3		217 219	岡山駅	宇野駅前 たまの病 院前	小串・上山坂	365	日	1765.5 4.8	回	4.7	22.5	人	往 38.9km 40.4km 復 38.8km 40.6km 39.6Km	往 . Km 復 . Km . Km	%	往 . Km 復 . Km . Km	往 . Km 復 . Km . Km	往 . Km 復 . Km . Km	%	100%	
	4	1	220	岡山ろう きい病院	築港新町・小串	米崎東	365	日	1684.0 4.6	回	5.1	23.4	人	往 14.6Km 復 14.6Km 14.6Km 復 14.6Km	14.6Km	100.00%	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	%	100%
	5		119	岡山駅	当新田・ 荘内支所	流川 三丁目	365	日	1103.0 3.0	回	8.6	25.8	人	往 33.2Km 復 33.4Km 33.3Km	往 . Km 復 . Km . Km	%	往 . Km 復 . Km . Km	往 . Km 復 . Km . Km	往24.7Km 復 24.7Km	24.7km	74.17%	25.82%
	6		152	岡山駅	当新田	深山公園 入口	365	日	1444.0 3.9	回	4.4	17.1	人	往 22.2Km 復 21.6Km 21.9Km	往 . Km 復 . Km . Km	%	往 . Km 復 . Km . Km	往 . Km 復 . Km . Km	往19.1Km 復 19.1Km	19.1km	87.21%	12.78%
	7		154 155	岡山駅	当新田・ 田井	玉野 市役所前 たまの 病院前	365	日	3019.0 8.2	回	7.8	63.9	人	往 27.9Km/27.9km 復 27.7Km/28.1km 27.8Km	往 . Km 復 . Km . Km	%	往 . Km 復 . Km . Km	往 . Km 復 . Km . Km	往21.8Km 復 21.8Km	21.8km	78.41%	21.58%
	8		367	岡山駅	当新田・ 荘内支所	宇野駅前	365	日	2483.5 6.8	回	8.4	57.1	人	往 30.2Km 復 30.4Km 30.3Km	往 . Km 復 . Km . Km	%	往 . Km 復 . Km . Km	往 . Km 復 . Km . Km	往19.1Km 復 19.1Km	19.1km	63.03%	36.96%
合計			系統										往292.1Km 復291.7Km	206.1 Km		往 . Km 復 . Km . Km	往 . Km 復 . Km . Km	往 . Km 復 . Km . Km	往 . Km 復 . Km . Km			

補助ブロック名	申請番号	特例措置 (チー(リ＋ヌ)) ÷チ＝ヲ	計画実車走行キロ ワ	補助対象 経常費用 の見込額 へ×ワ以下の額:カ	ノとノ'のいずれか少ない額 ノ	補助対象系統のキロ当たり経常収益														補助対象 経常収益 の見込額 ノ×ワ以上の額:ヨ
						補助金交付要綱別表2(注)4. の適用がある場合			3カ年平均 (d+e+f)/3 =ノ'	基準期間の前々年度			基準期間の前年度			基準期間				
						基準期間における実車走行キロ当たり経常収益の運賃改定による増収分 f×コ÷(1＋ユ)×プ＝g	経常収益控除額 ケとgのいずれか少ない額 h	補助金交付要綱別表2(注)4. の適用後のキロ当たり経常収益 ノーh＝ノ"		経常収益 ヤ"	実車走行 キロ マ"	補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 ヤ"÷マ" ＝d	経常収益 ヤ'	実車走行 キロ マ'	補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 ヤ'÷マ' ＝e	経常収益 ヤ	実車走行 キロ マ	補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 ヤ÷マ＝f		
山陽	1		100.00%	87428.9 . km	38,716,139 円	187円. 15銭	24円. 27銭	24円. 27銭	187円. 15銭	211円. 42銭	33,321,123 円	135633.7 . km	245円. 66銭	23,165,507 円	127429.7 . km	181円. 79銭	26284128 円	127081.1 . km	206円. 82銭	16,362,318 円
	2	1	100.00%	49172.8 . km	21,775,191 円						円	. km		円	. km		円	. km		11,976,355 円
	3		100.00%	137574.0 . km	60,921,894 円	200円. 65銭	26円. 63銭	26円. 63銭	200円. 65銭	227円. 28銭	円	. km	円 銭	54,050,982 円	237372.7 . km	227円. 70銭	53745565 円	236908.6 . km	226円. 86銭	27,604,223 円
	4	1	100.00%	43608.0 . km	19,310,930 円						円	. km		円	. km		円	. km		10,621,011 円
	5		100.00%	73459.8 . km	32,530,203 円	367円. 72銭	50円. 66銭	50円. 66銭	367円. 72銭	418円. 38銭	49,883,514 円	121635.8 . km	410円. 10銭	48,468,586 円	117227.0 . km	413円. 45銭	48924681 円	113353.2 . km	431円. 61銭	27,012,637 円
	6		100.00%	63247.2 . km	28,007,757 円	248円. 81銭	32円. 77銭	32円. 77銭	248円. 81銭	281円. 58銭	25,477,915 円	95023.8 . km	288円. 12銭	24,837,150 円	83503.8 . km	297円. 43銭	20562100 円	73648.8 . km	279円. 19銭	15,736,535 円
	7		100.00%	167225.2 . km	74,052,335 円	311円. 32銭	45円. 87銭	45円. 87銭	311円. 32銭	357円. 19銭	41,728,720 円	128329.0 . km	325円. 16銭	49,496,395 円	139167.6 . km	355円. 66銭	57767333 円	147828 . km	390円. 77銭	52,060,549 円
	8		100.00%	150391.8 . km	66,598,000 円	330円. 02銭	47円. 06銭	47円. 06銭	330円. 02銭	377円. 08銭	33,198,181 円	95378.8 . km	348円. 06銭	38,198,852 円	99937.0 . km	382円. 22銭	41338940 円	103099.2 . km	400円. 96銭	49,632,301 円
合計				772107.7 . km	341,912,449 円						183,609,453 円	576001.1 . km		238,217,472 円	804637.8 . km		248,622,747 円	801918.9 . km		211,005,929 円

補助ブ ロック 名	申請 番号	特 例 措 置	補助対象経常 費用から経常 収益を控除した額	補助対象経費 の限度額	タ又はレのうちいずれか 少ないほうの額	ソのうち補助ブ ロック外乗入部 分、同一補助ブ ロック都道府県 外乗入部分及び 他路線との競合 部分以外に係る ソ×ラ=ツ	ソのうち補助ブロック外乗入 部分及び同一補助ブロック都 道府県外乗入部分以外に係 るもの ソ×ラ' =ツ'	計画平均 乗車密度 が5人未満 の路線 ツ×みなし運行回数 ÷①計画運行回数=ネ	補助対象経費	計画額	経常費用から 経常収益を 控除した額	損失額から国庫 補助額を控除し た額
			カ－ヨ＝タ	カ×9/20＝レ	ソ	ソ×ラ=ツ	ソ×ラ' =ツ'	ツ×みなし運行回数 ÷①計画運行回数=ネ	ナ	ナ×1/2＝ラ	ニ×ワ－ヨ＝ム	ム－ラ＝ウ
山陽	1		22,353,821円	17,422,262円	17,422,262円	17,422,262円	17,422,262円	7,919,210円	7,919千円	3,959.5千円	28,124,129円	24,164,629円
	2	1	9,798,836円	9,798,835円	9,798,835円	9,798,835円	9,798,835円		9,798千円	4,899.0千円	13,044,240円	8,145,240円
	3		33,317,671円	27,414,852円	27,414,852円	27,414,852円	27,414,852円	22,845,710円	22,845千円	11,422.5千円	42,397,555円	30,975,055円
	4	1	8,689,919円	8,689,918円	8,689,918円	8,689,918円	8,689,918円		8,689千円	4,344.5千円	11,568,047円	7,223,547円
	5		5,517,566円	14,638,591円	5,517,566円	1,424,911円	5,517,566円		1,424千円	712.0千円	10,365,913円	9,653,913円
	6		12,271,222円	12,603,490円	12,271,222円	1,568,875円	12,271,222円	1,206,826円	1,206千円	603.0千円	16,445,537円	15,842,537円
	7		21,991,786円	33,323,550円	21,991,786円	4,746,267円	21,991,786円		4,746千円	2,373.0千円	33,028,649円	30,655,649円
	8		16,965,699円	29,969,100円	16,965,699円	6,271,031円	16,965,699円		6,271千円	3,135.5千円	26,891,558円	23,756,058円
合計			130,906,520円	153,860,598円	120,072,140円	77,336,951円	120,072,140円	31,971,746円	62,898千円	31,449千円	181,865,628円	150,416,628円

補助ブ ロック 名	申請 番号	特 例 措 置	ウの負担者とその負担割合														
			都道府県			市区町村		その他の者		事業者自己負担		「その他の 者」の具 体的概要					
			負担額	負担割合		負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合						
山陽	1		3,959,500	円	16.4	%		円	%		円	%	20,205,129	円	83.6	%	
	2	1	4,899,000	円	60.1	%		円	%		円	%	3,246,240	円	39.9	%	
	3		11,422,500	円	36.9	%		円	%		円	%	19,552,555	円	63.1	%	
	4	1	4,344,500	円	60.1	%		円	%		円	%	2,879,047	円	39.9	%	
	5		712,000	円	7.4	%		円	%		円	%	8,941,913	円	92.6	%	
	6		603,000	円	3.8	%		円	%		円	%	15,239,537	円	96.2	%	
	7		2,373,000	円	7.7	%		円	%		円	%	28,282,649	円	92.3	%	
	8		3,135,500	円	13.2	%		円	%		円	%	20,620,558	円	86.8	%	
合計			31,449,000	円	20.9	%		円	%		円	%	118,967,628	円	79.1	%	

表2 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額(地域間幹線系統用)

事業者名	両備ホールディングス株式会社	R10年度
------	----------------	-------

1. 申請事業者の概要						
補助対象期間の 前々年度(基準期間 [※])の損 益状況	乗合バス事業					
	営業収益	1,109,787 千円	営業外収益	209,733 千円	経常収益(イ)	1,319,520 千円
	営業費用	1,464,401 千円	営業外費用	36,101 千円	経常費用(ロ)	1,500,503 千円
	営業損益	△ 354,614 千円	営業外損益	173,632 千円	経常損益	180,982 千円
補助対象期間の 前々年度の 実車走行キロ(ハ)	3,027,827.6 km				経常収支率	87.94 %
基準期間の前年度の 損益状況	乗合バス事業					
	営業収益	1,093,442 千円	営業外収益	179,371 千円	経常収益(イ)	1,272,813 千円
	営業費用	1,549,283 千円	営業外費用	38,657 千円	経常費用(ロ)	1,587,940 千円
	営業損益	△ 455,841 千円	営業外損益	140,714 千円	経常損益	△ 315,127 千円
基準期間の前年度の 実車走行キロ(ハ')	2,985,202.5 km				経常収支率	80.15 %
基準期間の前々年度の 損益状況	乗合バス事業					
	営業収益	1,046,990 千円	営業外収益	245,011 千円	経常収益(イ')	1,292,001 千円
	営業費用	1,480,468 千円	営業外費用	18,777 千円	経常費用(ロ')	1,499,245 千円
	営業損益	△ 433,478 千円	営業外損益	226,234 千円	経常損益	△ 207,244 千円
基準期間の前々年度の 実車走行キロ(ハ'')	3,004,502.9 km				経常収支率	86.17 %

(補助対象事業者の「基準期間 [※] を最終年度とする連続した過去3年間」における実車走行キロ当たり経常費用等)			
補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経 常費用 (基準期間の前々年度) ロ''÷ハ''=a	補助対象事業者の実車走行キロ当た り経常費用 (基準期間の前年度) ロ'÷ハ'=b	補助対象事業者の実車走行キロ当た り経常費用 (基準期間) ロ÷ハ=c
山陽	498円.99銭	531円.93銭	495円.57銭
	円 銭	円 銭	円 銭

※「基準期間」とは、補助対象期間の前々年度の補助対象期間をいう。

補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行キロ当た り経常費用 (a+b+c)/3 = 二	地域キロ当たり 標準経常費用 ホ	キロ当たり経常費用 ことホのいずれか少ない額 ヘ	キロ当たり経常費用の差 ニーヘ = ケ	キロ当たり経常収益 イ÷ハ = ト
山陽	508円.83銭	442円.83銭	442円.83銭	66円.00銭	435円.79銭
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭

3. 旅客運賃の上限変更認可状況					
補助ブロック名	認可日	認可を受けた補助対象期間	補助金交付要綱別 表2(注) 4. の適用 割合 フ	改定率 コ	
山陽	令和 7年 3月 7日	基準期間の 前年度	2/3	13.30%	
	令和 年 月 日	基準期間の 年度	／3	%	
	令和 年 月 日	基準期間の 年度	／3	%	

補助ブロック名	申請番号	特例措置	運行系統名	運行系統			計画運行日数	計画運行回数 () ①＝カッコ内	計画平均乗車密度 ②	計画輸送量 ①×②＝③	系統キロ程		地域公共交通再編事業を実施する区域におけるキロ程	系統キロ程と地域公共交通再編事業を実施する区域におけるキロ程との比率	補助ブロック外乗入部分のキロ程	同一補助ブロック都道府県外乗入部分のキロ程	他路線との競合部分に係るキロ程	他路線との競合率	補助ブロック外乗入部分、同一補助ブロック都道府県外乗入部分及び他路線との競合部分以外のキロ程の比率 (「チー(リ＋ヌル)」÷「チ＝ユ」)	
				起点	主な経由地	終点					チ	オ								
																				オ÷チ＝ク
山陽	1	76 77	西大寺東区役所前	西大寺駅・神郷	牛窓	366	日	2433.5 6.6	回	2.5	16.5	人	往 17.0km/ 9.4km 復 17.7km/ 16.7km (平均) 18.4Km	往 . Km 復 . Km (平均) . Km	%	往 . Km 復 . Km (平均) . Km	往 . Km 復 . Km (平均) . Km	%	100%	
	2	1	78	東区役所前	西大寺駅前、西大寺駅・神郷	牛窓	365	日	1084.5 4.5	回	5.1	22.9	人	往 20.3km 復 20.1km (平均) 20.2Km	往 20.3Km 復 20.1Km (平均) 20.2Km	100%	往 . Km 復 . Km (平均) . Km	往 . Km 復 . Km (平均) . Km	%	100%
	3		217 219	岡山駅	小串・上山坂	宇野駅前、たまの病院前	366	日	1771.0 4.8	回	4.7	22.5	人	往 38.6m 復 40.4m (平均) 38.8m 40.6m	往 . Km 復 . Km (平均) . Km	%	往 . Km 復 . Km (平均) . Km	往 . Km 復 . Km (平均) . Km	%	100%
	4	1	220	岡山からうぶ谷橋	豪港新町・小串	安岡東	366	日	1689.0 4.6	回	5.1	23.4	人	往 14.6Km 復 14.6Km (平均) 14.6Km	往 14.6Km 復 14.6Km (平均) 14.6Km	100%	往 . Km 復 . Km (平均) . Km	往 . Km 復 . Km (平均) . Km	%	100%
	5		119	岡山駅	当新田・荘内支所	浪川三丁目	366	日	1106.0 3.0	回	8.6	25.8	人	往 33.2Km 復 33.4Km (平均) 33.3Km	往 . Km 復 . Km (平均) . Km	%	往 . Km 復 . Km (平均) . Km	往 . Km 復 24.7Km (平均) 24.7Km	74.174%	25.825%
	6		152	岡山駅	当新田	岡山公園入口	366	日	1448.0 3.9	回	4.4	17.1	人	往 22.2Km 復 21.6Km (平均) 21.9Km	往 . Km 復 . Km (平均) . Km	%	往 . Km 復 . Km (平均) . Km	往 19.1Km 復 19.1Km (平均) 19.1Km	87.214%	12.785%
	7		154 155	岡山駅	当新田・田井	宇野市役所前、たまの病院前	366	日	3028.0 8.2	回	7.9	64.7	人	往 27.9Km/27.9m 復 27.7Km/28.1m (平均) 27.8Km	往 . Km 復 . Km (平均) . Km	%	往 . Km 復 . Km (平均) . Km	往 21.8Km 復 21.8Km (平均) 21.8Km	78.417%	21.582%
	8		367	岡山駅	当新田・荘内支所	宇野駅前	366	日	2490.0 6.8	回	8.4	57.1	人	往 30.2Km 復 30.4Km (平均) 30.3Km	往 . Km 復 . Km (平均) . Km	%	往 . Km 復 . Km (平均) . Km	往 19.1Km 復 19.1Km (平均) 19.1Km	63.036%	36.963%
合計			系統	/	/	/	/	/	/	/	/	往 292.1Km 復 291.7Km (平均) 290.1 Km	往 . Km 復 . Km (平均) . Km	/	往 . Km 復 . Km (平均) . Km	往 . Km 復 . Km (平均) . Km	/	/		

補助ブロック名	申請番号	特例措置 (チー(リ+ヌ)) ÷チ=マ'	補助ブロック外乗入部分及び同一補助ブロック都道府県外乗入部分以外のキロ程の比率	計画実車走行キロ ワ	補助対象経常費用の見込額 ヘ×フ以下の額:カ	ノとノ'のいずれか少ない額:ノ	補助対象系統のキロ当たり経常収益												補助対象経常収益の見込額 ノ×フ以上の額:ヨ	
							補助金交付要綱別表2(注)4.の適用がある場合			3カ年平均 (d+e+f)/3=ノ'	基準期間の前々年度			基準期間の前年度			基準期間			
							基準期間における実車走行キロ当たり経常収益の運賃規定による増収分 f×コ÷(1+コ)×フ=g	経常収益控除額 ケとgのいずれか少ない額 h	補助金交付要綱別表2(注)4.の適用後のキロ当たり経常収益 ノ'-h=ノ''		経常収益 ヤ''	実車走行キロ マ'	補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 ヤ''÷マ'=d	経常収益 ヤ'	実車走行キロ マ'	補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 ヤ'÷マ'=e	経常収益 ヤ	実車走行キロ マ		補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 ヤ÷マ=f
山陽	1		100.000%	87659.7 . km	38,818.344 円	195円.24銭	16円.18銭	16円.18銭	195円.24銭	211円.42銭	33,321.123 円	135633.7 . km	245円.66銭	23,165,507 円	127429.7 . km	181円.79銭	26284128 円	127081.1 km	206円.82銭	17,114,679 円
	2	1	100.000%	49318.8 . km	21,839.844 円						円	. km		円	. km		円	. km		12,011,915 円
	3		100.000%	138003.6 . km	61,112.134 円	209円.53銭	17円.75銭	17円.75銭	209円.53銭	227円.28銭	円	. km	円 銭	54,050,982 円	237372.7 . km	227円.70銭	53745565 円	236908.6 km	228円.86銭	28,915,894 円
	4	1	100.000%	43789.7 . km	19,391.392 円						円	. km		円	. km		円	. km		10,665,266 円
	5		100.000%	73659.6 . km	32,618.680 円	384円.61銭	33円.77銭	33円.77銭	384円.61銭	418円.38銭	49,883.514 円	121635.8 . km	410円.10銭	48,468,586 円	117227.0 . km	413円.45銭	48924681 円	113353.2 km	431円.61銭	28,330,218 円
	6		100.000%	63422.4 . km	28,085.341 円	259円.74銭	21円.84銭	21円.84銭	259円.74銭	281円.58銭	25,477.915 円	95023.8 . km	268円.12銭	24,837,150 円	83503.8 . km	297円.43銭	20562100 円	73648.8 km	279円.19銭	16,473,334 円
	7		100.000%	167724.2 . km	74,273.307 円	326円.61銭	30円.58銭	30円.58銭	326円.61銭	357円.19銭	41,728.720 円	128329.0 . km	325円.16銭	49,496,395 円	139167.6 . km	355円.66銭	57767333 円	147828 km	390円.77銭	54,780,400 円
	8		100.000%	150785.4 . km	66,772.298 円	345円.71銭	31円.37銭	31円.37銭	345円.71銭	377円.08銭	33,198.181 円	95378.8 . km	348円.06銭	38,198,852 円	99937.0 . km	382円.22銭	41338940 円	103099.2 km	400円.96銭	52,128,020 円
合計			774363.4 . km	342,911,340 円						183,609.453 円	576001.1 . km		238,217,472 円	804637.8 . km	248,622,747 円	801918.9 . km		220,419,726 円		

補助ブ ロック 名	申 請 番 号	特 例 措 置	補助対象経常 収益を控除した額 カーヨ＝タ	補助対象経費 の限度額 カ×9/20＝レ	タ又はレのうちいずれか 少ないほうの額 ソ	ソのうち補助ブ ロック外乗入部 分、同一補助ブ ロック都道府県 外乗入部分及び 他路線との競合 部分以外に係る ソ×ヲ＝ツ	ソのうち補助ブロック外乗入 部分及び同一補助ブロック都 道府県外乗入部分以外に係 るもの ソ×ヲ'＝ツ'	計画平均 乗車密度 が5人未満 の路線 ツ×みなし運行回数 ／①計画運行回数＝ ネ	補助対象経費 ナ	計画額 ナ×1/2＝ラ	経常費用から 経常収益を 控除した額 ニ×ワ－ヨ＝ム	損失額から国庫 補助額を控除し た額 ム－ラ＝ウ
山陽	1		21,703.665 円	17,468.254 円	17,468.254 円	17,468.254 円	17,468.254 円	7,940.115 円	7,940 千円	3,970.0 千円	27,489.206 円	23,519.206 円
	2	1	9,827.929 円	9,827.929 円	9,827.929 円	9,827.929 円	9,827.929 円	0 円	9,827 千円	4,913.5 千円	13,082.970 円	8,169.470 円
	3		32,196,240 円	27,500,460 円	27,500,460 円	27,500,460 円	27,500,460 円	22,917,050 円	22,917 千円	11,458.5 千円	41,304,477 円	29,845,977 円
	4	1	8,726.126 円	8,726.126 円	8,726.126 円	8,726.126 円	8,726.126 円	0 円	8,726 千円	4,363.0 千円	11,616.247 円	7,253.247 円
	5		4,288,462 円	14,678,406 円	4,288,462 円	1,107,495 円	4,288,462 円	0 円	1,107 千円	553.5 千円	9,149,996 円	8,596,496 円
	6		11,612,007 円	12,638,403 円	11,612,007 円	1,484,595 円	11,612,007 円	1,141,996 円	1,141 千円	570.5 千円	15,797,885 円	15,227,385 円
	7		19,492,907 円	33,422,988 円	19,492,907 円	4,206,959 円	19,492,907 円	0 円	4,206 千円	2,103.0 千円	30,562,704 円	28,459,704 円
	8		14,644,278 円	30,047,534 円	14,644,278 円	5,412,964 円	14,644,278 円	0 円	5,412 千円	2,706.0 千円	24,596,115 円	21,890,115 円
合計			122,491,614 円	154,310,100 円	113,560,423 円	75,734,782 円	113,560,423 円	31,999,161 円	61,276 千円	30,638 千円	173,599,600 円	142,961,600 円

補助ブ ロック 名	申 請 番 号	特 例 措 置	ウの負担者とその負担割合									
			都道府県		市区町村		その他の者		事業者自己負担		「その他の 者」の具体 的概要	
			負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合		
山陽	1		3,970,000 円	16.9 %		%		%	19,549,206 円	83.1 %		
	2	1	4,913,500 円	60.1 %		%		%	3,255,970 円	39.9 %		
	3		11,458,500 円	38.4 %		%		%	18,387,477 円	61.6 %		
	4	1	4,363,000 円	60.2 %		%		%	2,890,247 円	39.8 %		
	5		553,500 円	6.4 %		%		%	8,042,996 円	93.6 %		
	6		570,500 円	3.7 %		%		%	14,656,885 円	96.3 %		
	7		2,103,000 円	7.4 %		%		%	26,356,704 円	92.6 %		
	8		2,706,000 円	12.4 %		%		%	19,184,115 円	87.6 %		
合計			30,638,000 円	21.4 %		%		%	112,323,600 円	78.6 %		

表2 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額（地域間幹線系統用）

事業者名

両備ホールディングス株式会社

R11年度

1. 申請事業者の概要

補助対象期間の 前々年度(基準期間 [※])の損 益状況	乗合バス事業						
	営業収益	1,109,787 千円	営業外収益	209,733 千円	経常収益(イ)	1,319,520 千円	
	営業費用	1,464,401 千円	営業外費用	36,101 千円	経常費用(ロ)	1,500,503 千円	
	営業損益	△ 354,614 千円	営業外損益	173,632 千円	経常損益	180,982 千円	
補助対象期間の 前々年度の 実車走行キロ(ハ)	3,027,827.6 km					経常収支率	87.94 %

基準期間の前年度の 損益状況	乗合バス事業						
	営業収益	1,093,442 千円	営業外収益	179,371 千円	経常収益(イ)	1,272,813 千円	
	営業費用	1,549,283 千円	営業外費用	38,657 千円	経常費用(ロ)	1,587,940 千円	
	営業損益	△ 455,841 千円	営業外損益	140,714 千円	経常損益	△ 315,127 千円	
基準期間の前年度の 実車走行キロ(ハ')	2,985,202.5 km					経常収支率	80.15 %

基準期間の前々年度の 損益状況	乗合バス事業						
	営業収益	1,046,990 千円	営業外収益	245,011 千円	経常収益(イ')	1,292,001 千円	
	営業費用	1,480,468 千円	営業外費用	18,777 千円	経常費用(ロ')	1,499,245 千円	
	営業損益	△ 433,478 千円	営業外損益	226,234 千円	経常損益	△ 207,244 千円	
基準期間の前々年度の 実車走行キロ(ハ'')	3,004,502.9 km					経常収支率	86.17 %

(補助対象事業者の「基準期間[※]」を最終年度とする連続した過去3年間(1)における実車走行キロ当たり経常費用等)

補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経 常費用 (基準期間の前々年度) ロ''÷ハ''=a	補助対象事業者の実車走行キロ当た り経常費用 (基準期間の前年度) ロ'÷ハ'=b	補助対象事業者の実車走行キロ当た り経常費用 (基準期間) ロ÷ハ=c
山陽	498円.99銭	531円.93銭	495円.57銭
	円 銭	円 銭	円 銭

※「基準期間」とは、補助対象期間の前々年度の補助対象期間をいう。

2. キロ当たり補助対象経常費用及び経常収益

補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行キロ当た り経常費用 (a+b+c)/3 = ニ	地域キロ当たり 標準経常費用 ホ	キロ当たり経常費用 ニとホのいずれか少ない額 ヘ	キロ当たり経常費用の差 ニ－ヘ = ケ	キロ当たり経常収益 イ÷ハ = ト
山陽	508円.83銭	442円.83銭	442円.83銭	66円.00銭	435円.79銭
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭

3. 旅客運賃の上限変更認可状況

補助ブロック名	認可日	認可を受けた補助対象期間	補助金交 付要綱別 表2(注) 4.の適用 割合 フ	改定率 コ
山陽	令和 7年 3月 7日	基準期間の前々年度	1/3	13.30%
	令和 年 月 日	基準期間の 年度	/3	%
	令和 年 月 日	基準期間の 年度	/3	%

4. 補助対象系統ごとに要する費用、負担者とその負担割合

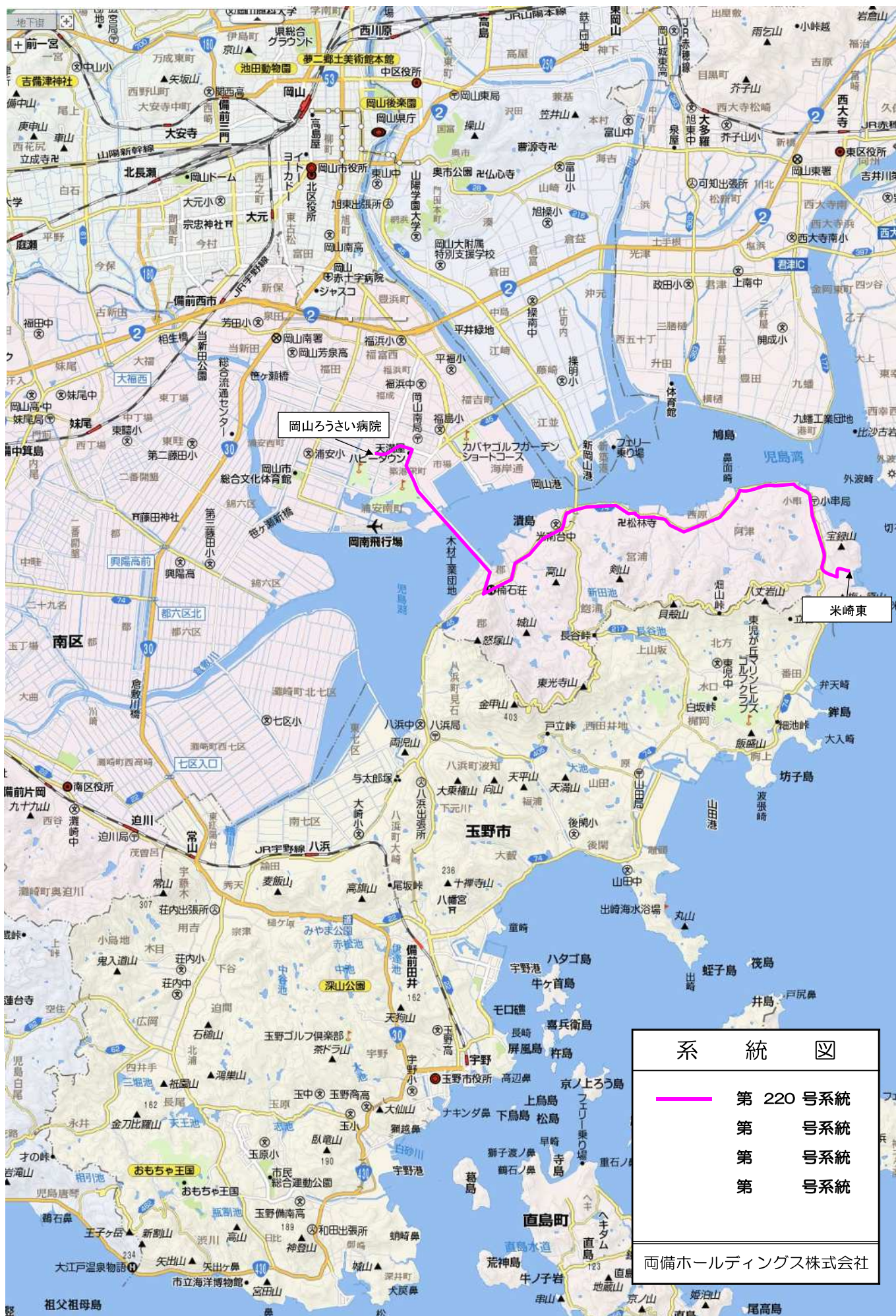
補助ブロック名	申請番号	特例措置	運行系統名	運行系統			計画運行日数	計画運行回数 () ①=カッコ内	計画平均乗車密度 ②	計画輸送量 ①×② =③	系統キロ程 チ	地域公共交通再編事業を実施する区域におけるキロ程 オ	系統キロ程と地域公共交通再編事業を実施する区域におけるキロ程との比率 オ÷チ=ク	補助ブロック外乗入部分のキロ程 リ	同一補助ブロック都道府県外乗入部分のキロ程 ヌ	他路線との競合部分に係るキロ程 ル	他路線との競合率 ル÷チ (チー(リ+ヌ+ル))÷チ=ヲ	補助ブロック外乗入部分、同一補助ブロック都道府県外乗入部分及び他路線との競合部分以外のキロ程の比率
				起点	主な経由地	終点												
山陽	1		76 77	西大寺東区役所前	西大寺駅・神崎	牛窓	365 日	2427.0 6.6 回	2.5	16.5 人	往 17.9km/19.4km 復 17.7km/18.7km (平均) 18.4Km	往 . Km 復 . Km	%	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	%	100%
	2	1	78	東区役所前	西大寺駅・西大寺駅・神崎	牛窓	365 日	1080.0 4.5 回	5.1	22.9 人	往 20.3km 復 20.1km 20.2Km	往 20.3Km 復 20.1Km 20.2Km	100%	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	%	100%
	3		217 219	岡山駅	小串・上山坂	宇野駅前 たまの病院前	365 日	1765.5 4.8 回	4.7	22.5 人	往 38.9km 40.4km 復 38.8km 40.8km 39.6Km	往 . Km 復 . Km	%	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	%	100%
	4	1	220	岡山からうたい病院	築港新町・小串	米崎東	365 日	1684.0 4.6 回	5.1	23.4 人	往 14.6Km 復 14.6Km 14.6Km	往 14.6Km 復 14.6Km 14.6Km	100%	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	%	100%
	5		119	岡山駅	当新田・荘内支所	洪川三丁目	365 日	1103.0 3.0 回	8.6	25.8 人	往 33.2Km 復 33.4Km 33.3Km	往 . Km 復 . Km	%	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	往 24.7Km 復 24.7Km 24.7km	74.174%	25.825%
	6		152	岡山駅	当新田	深山公園入口	365 日	1444.0 3.9 回	4.4	17.1 人	往 22.2Km 復 21.6Km 21.9Km	往 . Km 復 . Km	%	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	往 19.1Km 復 19.1Km 19.1km	87.214%	12.785%
	7		154 155	岡山駅	当新田・田井	宇野駅前 たまの病院前	365 日	3019.0 8.2 回	7.9	64.7 人	往 27.9Km/27.9km 復 27.7Km/28.1km 27.8Km	往 . Km 復 . Km	%	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	往 21.8Km 復 21.8Km 21.8km	78.417%	21.582%
	8		367	岡山駅	当新田・荘内支所	宇野駅前	365 日	2483.5 6.8 回	8.4	57.1 人	往 30.2Km 復 30.4Km 30.3Km	往 . Km 復 . Km	%	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	往 19.1Km 復 19.1Km 19.1km	63.036%	36.963%
合計		系統									往 291.7Km 復 291.7Km 186.5 Km	往 . Km 復 . Km		往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km		

補助ブ ロック 名	申請 番号	特例 措置	補助ブロック外 乗入部分及び同 一補助ブロック 都道府県外乗入 部分以外のキロ 程の比率 (チー(リ+ヌ)) ÷チ=ヲ'	計画乗車走行キロ ワ	補助対象 経常費用 の見込額 ヘ×ワ以下の額:カ	ノとノ'のいずれか少 ない額 ノ	補助対象系統のキロ当たり経常収益												補助対象 経常収益 の見込額 ノ×ワ以上の額:ヨ	
							補助金交付要綱別表2(注)4. の適用があ る場合			3カ年平均	基準期間の前々年度			基準期間の前年度			基準期間			
							基準期間に おける乗車 走行キロ当 たり経常収 益の運賃改 定による増 収分 f×コ÷(1+ コ)×フ=g	経常収益控 除 額 ケとgのい ずれか少 ない額 h	補助金交付 要綱別表2(注) 4. の適用後 のキロ当 たり経常 収益 ノーh=ノ'	(d+e+f)/3 =ノ'	経常収益 ヤ"	乗車走行 キロ マ"	補助対象 系統の乗 車走行キ ロ当たり 経常収益 ヤ"÷マ" =d	経常収益 ヤ'	乗車走行 キロ マ'	補助対象 系統の乗 車走行キ ロ当たり 経常収益 ヤ'÷マ' =e	経常収益 ヤ	乗車走行 キロ マ		補助対象 系統の乗 車走行キ ロ当たり 経常収益 ヤ÷マ=f
山陽	1		100.000%	87428.9 . km	38,716,139 円	203円. 33銭	8円.09銭	8円.09銭	203円.33銭	211円. 42銭	33,321,123 円	135633.7 . km	245円. 66銭	23,165,507 円	127429.7 . km	181円. 79銭	26284128 円	127081.1 km	206円. 82銭	17,776,918 円
	2	1	100.000%	49172.8 . km	21,775,191 円						円	. km		円			円	. km		11,976,356 円
	3		100.000%	137574.0 . km	60,921,894 円	218円. 41銭	8円.87銭	8円.87銭	218円.41銭	227円. 28銭	円	. km	円 銭	54,050,982 円	237372.7 . km	227円. 70銭	53745565 円	236908.6 km	226円. 86銭	30,047,537 円
	4	1	100.000%	43608.0 . km	19,310,930 円						円	. km		円			円	. km		10,621,012 円
	5		100.000%	73459.8 . km	32,530,203 円	401円. 50銭	16円.88銭	16円.88銭	401円.50銭	418円. 38銭	49,883,514 円	121635.8 . km	410円. 10銭	48,468,586 円	117227.0 . km	413円. 45銭	48924681 円	113353.2 km	431円. 61銭	29,494,109 円
	6		100.000%	63247.2 . km	28,007,757 円	270円. 66銭	10円.92銭	10円.92銭	270円.66銭	281円. 58銭	25,477,915 円	95023.8 . km	268円. 12銭	24,837,150 円	83503.8 . km	297円. 43銭	20562100 円	73648.8 km	279円. 19銭	17,118,487 円
	7		100.000%	167,225.2 . km	74,052,335 円	341円. 90銭	15円.29銭	15円.29銭	341円.90銭	357円. 19銭	41,728,720 円	128329.0 . km	325円. 16銭	49,496,395 円	139167.6 . km	355円. 66銭	57767333 円	147828 km	390円. 77銭	57,174,295 円
	8		100.000%	150391.8 . km	66,598,000 円	361円. 40銭	15円.68銭	15円.68銭	361円.40銭	377円. 08銭	33,198,181 円	95378.8 . km	348円. 06銭	38,198,852 円	99937.0 . km	382円. 22銭	41338940 円	103099.2 km	400円. 96銭	54,351,596 円
合計				635506.0 . km	341,912,449 円						183,609,453 円	576001.1 . km		238,217,472 円	804637.8 . km		248,622,747 円	801918.9 . km		228,560,310 円

補助ブ ロック 名	申請 番号	特 例 措 置	補助対象経常 費用から経常 収益を控除した額 カ－ヨ＝タ	補助対象経費 の限度額 カ×9/20＝レ	タ又はレのうちいずれか 少ないほうの額 ソ	ソのうち補助ブ ロック外乗入部 分、同一補助ブ ロック都道府県 外乗入部分及び 他路線との競合 部分以外に係る ソ×ヲ＝ツ	ソのうち補助ブロック外乗入 部分及び同一補助ブロック都 道府県外乗入部分以外に係 るもの ソ×ヲ'＝ツ'	計画平均 乗車密度 が5人未満 の路線 ツ×みなし運行回数 ／①計画運行回数＝ ホ	補助対象経費 ナ	計画額 ナ×1/2＝ラ	経常費用から 経常収益を 控除した額 ニ×ワ－ヨ＝ム	損失額から国庫 補助額を控除し た額 ム－ラ＝ウ
山陽	1		20,939,221円	17,422,262円	17,422,262円	17,422,262円	17,422,262円	7,919,210円	7,919千円	3,959.5千円	26,709,529円	22,750,029円
	2	1	9,798,835円	9,798,835円	9,798,835円	9,798,835円	9,798,835円	0円	9,798千円	4,899.0千円	13,044,239円	8,145,239円
	3		30,874,357円	27,414,852円	27,414,852円	27,414,852円	27,414,852円	22,845,710円	22,845千円	11,422.5千円	39,954,241円	28,531,741円
	4	1	8,689,918円	8,689,918円	8,689,918円	8,689,918円	8,689,918円	0円	8,689千円	4,344.5千円	11,568,046円	7,223,546円
	5		3,036,094円	14,638,591円	3,036,094円	784,071円	3,036,094円	0円	784千円	392.0千円	7,884,441円	7,492,441円
	6		10,889,270円	12,603,490円	10,889,270円	1,392,193円	10,889,270円	1,070,917円	1,070千円	535.0千円	15,063,585円	14,528,585円
	7		16,878,040円	33,323,550円	16,878,040円	3,642,618円	16,878,040円	0円	3,642千円	1,821.0千円	27,914,903円	26,093,903円
	8		12,246,404円	29,969,100円	12,246,404円	4,526,638円	12,246,404円	0円	4,526千円	2,263.0千円	22,172,263円	19,909,263円
合計			113,352,139円	153,860,598円	106,375,675円	73,671,387円	106,375,675円	31,835,837円	59,273千円	29,636千円	164,311,247円	134,674,747円

補助ブ ロック 名	申請 番号	特 例 措 置	ウの負担者とその負担割合									
			都道府県		市区町村		その他の者		事業者自己負担		「その他の 者」の具体 的概要	
			負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合		
山陽	1		3,959,500円	17.4%		%		%	18,790,529円	82.6%		
	2	1	4,899,000円	60.1%		%		%	3,246,239円	39.9%		
	3		11,422,500円	40.0%		%		%	17,109,241円	60.0%		
	4	1	4,344,500円	60.1%		%		%	2,879,046円	39.9%		
	5		392,000円	5.2%		%		%	7,100,441円	94.8%		
	6		535,000円	3.7%		%		%	13,993,585円	96.3%		
	7		1,821,000円	7.0%		%		%	24,272,903円	93.0%		
	8		2,263,000円	11.4%		%		%	17,646,263円	88.6%		
合計			29,636,500円	22.0%		%		%	105,038,247円	78.0%		





系 統 図	
—	第 220 号系統
—	第 221 号系統
—	第 222 号系統
—	第 223 号系統

両備ホールディングス株式会社

表7 車両の取得を行う事業者(車両減価償却費等国庫補助金)

事業者名	高橋ホールディングス株式会社
------	----------------

1. 車両取得の概要

初年度(令和 9 年度)

補助ブロック名	申請番号	確保維持路線名称又は区間	確保維持費国庫補助金申請番号	車両の種別			乗車定員(人)	車両の長さ(m)	購入等予定年月	購入等の種別 (現金、割賦、リース)
山陽	9-1	第217号系統 岡山駅～小倉・上山坂～宇野駅前	3	ワンステップ型	スロープ付き		70	10.7	令和9年2月	現金
		第218号系統 岡山駅～小倉・上山坂～宇野駅前～たまの南駅前	3							
		第119号系統 岡山駅～当駅前～区内支所～奥川三丁目	5							
		第152号系統 岡山駅～当駅前～塚山公園入口	6							
		第154・155号系統 岡山駅～当駅前～区内支所～宇野駅前～たまの南駅前	7							
		第207号系統 岡山駅～当駅前～区内支所～宇野駅前	8							

○事業者の減価償却方法(定率法or定額法)

定率法

申請番号	実費購入予定費(円)*消費税を除く				実費購入予定費合計額から償却価格を控除した額(円)	もと限度額のうちの少ない方の額(円)	普通償却限度額(円)	特別償却額(円)	償却限度額(円)	事業者償却額(円)	えとルのうちの少ない方の額(円)	償却期間(月)	補助対象経費 ヲ×ワ÷12(月)=カ	計画額(千円) カ×1/2=コ	* 残存価格(円) ヘ～カ=タ
	車両価格 イ	附属品価格 ロ	改造費 ハ	合計 イ+ロ+ハ=ニ											
9-1	21,342,000	3,181,000	854,000	25,377,000	25,376,999	13,000,000	5,200,000	0	5,200,000	10,150,800	5,200,000	8	3,466,666 円	1,733.3	9,533,334
													円		
計	21,342,000	3,181,000	854,000	25,377,000	25,376,999	13,000,000	5,200,000	0	5,200,000	10,150,800	5,200,000		3,466 千円	1,733	9,533,334

【車両購入金融費用】

○事業者の返済方法(元利均等or元金均等)

申請番号	金融費用補助対象額(円) への額以内	償還期間(月)	借入利率(%) 年利 レ	れと2.5%のうち低い方の率(%) ソ	補助対象経費 ツ	計画額(千円) ツ×1/2=ネ
					円	
					円	
計					千円	

【所要経費】

補助対象経費(千円) カ+ツ	計画額(千円) コ+ネ
3,466	1,733

【負担者とその負担割合】

補助ブロック名	申請番号	負担者とその負担割合							
		都道府県		市区町村		その他の者		事業者自己負担	
		負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合
		円	%	円	%	円	%	円	%
		円	%	円	%	円	%	円	%
合計		円	%	円	%	円	%	円	%

2年目以降(令和 9 年度)

補助ブロック名	申請番号	確保維持路線名称又は区間	確保維持費国庫補助金申請番号	
			当該年度	初年度
山陽	6-1	第217号系統 岡山駅～小串・上山坂～宇野駅前	3	2
		第219号系統 岡山駅～小串・上山坂～宇野駅～たまの橋駅前	3	2
		第119号系統 岡山駅～当新田・庄内支所～津川三丁目	5	4
		第152号系統 岡山駅～当新田～深山公園入口	6	5
		第154+155号系統 岡山駅～当新田・徳井～支那市役所前(たまの橋駅前)	7	6
		第367号系統 岡山駅～当新田・庄内支所～宇野駅前	8	7
山陽	6-2	第217号系統 岡山駅～小串・上山坂～宇野駅前	3	2
		第219号系統 岡山駅～小串・上山坂～宇野駅～たまの橋駅前	3	2
		第119号系統 岡山駅～当新田・庄内支所～津川三丁目	5	4
		第152号系統 岡山駅～当新田～深山公園入口	6	5
		第154+155号系統 岡山駅～当新田・徳井～支那市役所前(たまの橋駅前)	7	6
		第367号系統 岡山駅～当新田・庄内支所～宇野駅前	8	7
山陽	7-1	第217号系統 岡山駅～小串・上山坂～宇野駅前	3	2
		第219号系統 岡山駅～小串・上山坂～宇野駅～たまの橋駅前	3	2
		第119号系統 岡山駅～当新田・庄内支所～津川三丁目	5	3
		第152号系統 岡山駅～当新田～深山公園入口	6	4
		第154+155号系統 岡山駅～当新田・徳井～支那市役所前(たまの橋駅前)	7	5
		第367号系統 岡山駅～当新田・庄内支所～宇野駅前	8	6
山陽	8-1	第217号系統 岡山駅～小串・上山坂～宇野駅前	3	2
		第219号系統 岡山駅～小串・上山坂～宇野駅～たまの橋駅前	3	2
		第119号系統 岡山駅～当新田・庄内支所～津川三丁目	5	3
		第152号系統 岡山駅～当新田～深山公園入口	6	4
		第154+155号系統 岡山駅～当新田・徳井～支那市役所前(たまの橋駅前)	7	5
		第367号系統 岡山駅～当新田・庄内支所～宇野駅前	8	6

【購入車両減価償却費】

○事業者の減価償却方法(定率法or定額法)※法令で認められた場合を除き、年度間での変更不可

定率法

申請番号	補助対象限度額 (円)	残存価額(円)	普通償却限度額 (円)	特別償却額(円)	償却限度額(円)	事業者償却額 (円)	ノとのうち少ない方 の額(円)	償却期間(月)	補助対象経費 ク×ヤ÷12(月)=マ (最終年度)ク=マ	計画額(千円)	* 残存価格 (円)
	初年度への額=ナ	前年度7(2年目のみ の)の額=ウ	(定率法)ウ×0.4=ム (定額法)ナ×0.2=ム	ウ	ム+ウ=ノ	オ	ク	ヤ		マ×1/2=ケ	ラ=マ-フ
6-1	13,000,000	3,432,000	1,716,000	0	1,716,000	2,758,800	1,716,000	12	1,716,000 円	858.0	1,716,000
6-2	13,000,000	3,432,000	1,716,000	0	1,716,000	2,758,800	1,716,000	12	1,716,000 円	858.0	1,716,000
7-1	13,000,000	5,720,000	2,288,000	0	2,288,000	4,244,592	2,288,000	12	2,288,000 円	1,144.0	3,432,000
8-1	13,000,000	9,533,334	3,813,334	0	3,813,334	7,074,320	3,813,334	12	3,813,334 円	1,906.6	5,720,000
計	52,000,000	22,117,334	9,533,334	0	9,533,334	16,836,512	9,533,334		9,533 千円	4,766	12,584,000

【車両購入金融費用】

○事業者の返済方法(元利均等or元金均等)

申請番号	金融費用補助対象額(円) ナの額以内=コ	償還期間 (月)	今年度償還回数		借入利率(%) 年利 エ	エと2.5%のうち 低い方の率(%) テ	補助対象経費 ア	計画額(千円) ア×1/2=サ
			(自)	(至)				
							円	
							円	
計							千円	

【所要経費】

補助対象経費(千円)	計画額(千円)
マ+ア	ケ+サ
9,533	4,766

【負担者とその負担割合】

補助 ブ ロ ッ ク 名	申請 番 号	負担者とその負担割合							
		都道府県		市区町村		その他の者		事業者自己負担	
		負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合
		円	%	円	%	円	%	円	%
		円	%	円	%	円	%	円	%
合計		円	%	円	%	円	%	円	%

表7 車両の取得を行う事業者(車両減価償却費等国庫補助金)

事業者名 商備ホールディングス株式会社

1. 車両取得の概要

初年度(令和10年度)

補助ブロック名	申請番号	確保維持路線名称又は区間	確保維持費国庫補助金申請番号	車両の種別			乗車定員(人)	車両の長さ(m)	購入等予定年月	購入等の種別(現金、割賦、リース)
山陽	10-1	第217号系統 岡山駅～小倉～上山坂～宇野駅前	3	ワンステップ型	スロープ付き		70	10.7	令和10年2月	現金
		第219号系統 岡山駅～小倉～上山坂～宇野駅～大宮の南駅前	3							
		第119号系統 岡山駅～島新田～庄内支所～荒川三丁目	5							
		第152号系統 岡山駅～島新田～家山公園入口	6							
		第154・155号系統 岡山駅～島新田～徳島～高野町駅前～八木駅前	7							
		第367号系統 岡山駅～島新田～庄内支所～宇野駅前	8							

○事業者の減価償却方法(定率法or定額法)

定率法

申請番号	実費購入予定費(円)*消費税を除く				実費購入予定費合計額から償却価格を控除した額(円)	未と限度額のうち少ない方の額(円)	普通償却限度額 (定率法)×0.4＝ト (定額法)×0.2＝ト	特別償却額(円)	償却限度額(円)	事業者償却額(円)	スとルのうち少ない方の額(円)	償却期間(月)	補助対象経費 ヲ×ヅ÷12(月)＝カ	計画額(千円)	*残存価格(円)
	車両価格 イ	附属品価格 ロ	改造費 ハ	合計 イ+ロ+ハ＝ニ											
10-1	21,342,000	3,181,000	854,000	25,377,000	25,376,999	13,000,000	5,200,000	0	5,200,000	10,150,800	5,200,000	8	3,466,666 円	1,733.3	9,533,334
													円		
計	21,342,000	3,181,000	854,000	25,377,000	25,376,999	13,000,000	5,200,000	0	5,200,000	10,150,800	5,200,000		3,466 千円	1,733	9,533,334

【車両購入金融費用】

○事業者の返済方法(元利均等or元金均等)

申請番号	金融費用補助対象額(円) への額以内	償還期間(月)	借入利率(%) 年利 レ	レと2.5%のうち低い方の率(%) ソ	補助対象経費 ツ	計画額(千円) ツ×1/2＝ネ
					円	
					円	
計					千円	

【所要経費】

補助対象経費(千円) カ+ツ	計画額(千円) ヨ+ネ
3,466	1,733

【負担者とその負担割合】

補助ブロック名	申請番号	負担者とその負担割合							
		都道府県		市区町村		その他の者		事業者自己負担	
		負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合
		円	%	円	%	円	%	円	%
		円	%	円	%	円	%	円	%
合計		円	%	円	%	円	%	円	%

2年目以降(令和10 年度)

補助ブロック名	申請番号	確保維持路線名称又は区間	確保維持費国庫補助金申請番号	
			当該年度	初年度
山陽	6-1	第217号系統 岡山駅～小倉～上山坂～宇野駅前	3	2
		第219号系統 岡山駅～小倉～上山坂～宇野駅～たきの瀬駅前	3	2
		第119号系統 岡山駅～高瀬田～庄内支所～津川三丁目	5	4
		第152号系統 岡山駅～高瀬田～深山公園入口	6	5
		第154・155号系統 岡山駅～高瀬田～徳島～高野田駅前～たきの瀬駅前	7	6
		第367号系統 岡山駅～高瀬田～庄内支所～宇野駅前	8	7
		第217号系統 岡山駅～小倉～上山坂～宇野駅前	3	2
山陽	6-2	第219号系統 岡山駅～小倉～上山坂～宇野駅～たきの瀬駅前	3	2
		第119号系統 岡山駅～高瀬田～庄内支所～津川三丁目	5	4
		第152号系統 岡山駅～高瀬田～深山公園入口	6	5
		第154・155号系統 岡山駅～高瀬田～徳島～高野田駅前～たきの瀬駅前	7	6
		第367号系統 岡山駅～高瀬田～庄内支所～宇野駅前	8	7
		第217号系統 岡山駅～小倉～上山坂～宇野駅前	3	2
		第219号系統 岡山駅～小倉～上山坂～宇野駅～たきの瀬駅前	3	2
山陽	7-1	第119号系統 岡山駅～高瀬田～庄内支所～津川三丁目	5	3
		第152号系統 岡山駅～高瀬田～深山公園入口	6	4
		第154・155号系統 岡山駅～高瀬田～徳島～高野田駅前～たきの瀬駅前	7	5
		第367号系統 岡山駅～高瀬田～庄内支所～宇野駅前	8	6
		第217号系統 岡山駅～小倉～上山坂～宇野駅前	3	2
		第219号系統 岡山駅～小倉～上山坂～宇野駅～たきの瀬駅前	3	2
		第119号系統 岡山駅～高瀬田～庄内支所～津川三丁目	5	3
山陽	8-1	第152号系統 岡山駅～高瀬田～深山公園入口	6	4
		第154・155号系統 岡山駅～高瀬田～徳島～高野田駅前～たきの瀬駅前	7	5
		第367号系統 岡山駅～高瀬田～庄内支所～宇野駅前	8	6
		第217号系統 岡山駅～小倉～上山坂～宇野駅前	3	2
		第219号系統 岡山駅～小倉～上山坂～宇野駅～たきの瀬駅前	3	2
		第119号系統 岡山駅～高瀬田～庄内支所～津川三丁目	5	3
		第152号系統 岡山駅～高瀬田～深山公園入口	6	4
山陽	9-1	第154・155号系統 岡山駅～高瀬田～徳島～高野田駅前～たきの瀬駅前	7	5
		第367号系統 岡山駅～高瀬田～庄内支所～宇野駅前	8	6
		第217号系統 岡山駅～小倉～上山坂～宇野駅前	3	2
		第219号系統 岡山駅～小倉～上山坂～宇野駅～たきの瀬駅前	3	2
		第119号系統 岡山駅～高瀬田～庄内支所～津川三丁目	5	3
		第152号系統 岡山駅～高瀬田～深山公園入口	6	4
		第154・155号系統 岡山駅～高瀬田～徳島～高野田駅前～たきの瀬駅前	7	5

【購入車両減価償却費】

○事業者の減価償却方法(定率法or定額法)※法令で認められた場合を除き、年度間での変更不可

定率法

申請番号	補助対象限度額(円)	残存価額(円)	普通償却限度額(円)	特別償却額(円)	償却限度額(円)	事業者償却額(円)	とオのうち少ない方の額(円)	償却期間(月)	補助対象経費 ク×ヤ÷12(月)=マ (最終年度/ク=マ)	計画額(千円) マ×1/2=ケ	* 残存価格(円)
	初年度への額=ナ	前年度フ(2年目のみ)の額=ウ	(定率法)フ×0.4=ム (定額法)フ×0.2=ム								ウ-マ=フ
6-1	13,000,000	1,716,000	1,716,000	0	1,716,000	2,758,800	1,716,000	12	1,716,000 円	858.0	0
6-2	13,000,000	1,716,000	1,716,000	0	1,716,000	2,758,800	1,716,000	12	1,716,000 円	858.0	0
7-1	13,000,000	3,432,000	1,716,000	0	1,716,000	3,183,444	1,716,000	12	1,716,000 円	858.0	1,716,000
8-1	13,000,000	5,720,000	2,288,000	0	2,288,000	4,244,592	2,288,000	12	2,288,000 円	1,144.0	3,432,000
9-1	13,000,000	9,533,334	3,813,334	0	3,813,334	7,443,920	3,813,334	12	3,813,334 円	1,906.6	5,720,000
計	65,000,000	22,117,334	11,249,334	0	11,249,334	20,389,556	11,249,334		11,249 千円	5,624	10,868,000

【車両購入金融費用】

○事業者の返済方法(元利均等or元金均等)

申請番号	金融費用補助対象額(円) ナの額以内=コ	償還期間(月)	今年度償還回数		借入利率(%) 年利 エ	エと2.5%のうち低い方の率(%) テ	補助対象経費 ア	計画額(千円) ア×1/2=サ
			(自)	(至)				
							円	
							円	
計							千円	

【所要経費】

補助対象経費(千円)	計画額(千円)
マ+ア	ケ+サ
11,249	5,624

【負担者とその負担割合】

補助 ブロック 名	申請 番号	負担者とその負担割合								「その他の者」の 具体的概要
		都道府県		市区町村		その他の者		事業者自己負担		
		負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	
		円	%	円	%	円	%	円	%	
		円	%	円	%	円	%	円	%	
		円	%	円	%	円	%	円	%	
合計		円	%	円	%	円	%	円	%	

表7 車両の取得を行う事業者(車両減価償却費等国庫補助金)

事業者名	両備ホールディングス株式会社
------	----------------

1. 車両取得の概要

初年度(令和 11 年度)

補助ブロック名	申請番号	確保維持路線名称又は区間	確保維持費国庫補助金申請番号	車両の種別			乗車定員(人)	車両の長さ(m)	購入等予定年月	購入等の種別 (現金、割賦、リース)
山陽	11-1	第217号系統 岡山駅～小倉～上山坂～宇野駅前	3	ワンステップ型	スロープ付き		70	10.7	令和11年2月	現金
		第218号系統 岡山駅～小倉～上山坂～宇野駅～六本木の南側寄	3							
		第118号系統 岡山駅～当新田～荏内支所～赤川三丁寄	5							
		第152号系統 岡山駅～当新田～深山公園出入口	6							
		第154・155号系統 岡山駅～当新田～徳井～笠野中役所前(北口の南側寄)	7							
		第367号系統 岡山駅～当新田～荏内支所～宇野駅前	8							

○事業者の減価償却方法(定率法or定額法)

定率法

申請番号	実費購入予定費(円)*消費税を除く				実費購入予定費合計額 から備忘価格を控除した 額(円) ニ-1円=ホ	ホと限度額のうち 少ない方の額 (円) ヘ	普通償却限度 額 (定率法)ヘ×0.4=ト (定額法)ヘ×0.2=ト	特別償却額(円) チ	償却限度額 (円) ト+チ=ヌ	事業者償却額 (円) ル	ヌとルのうち少 ない方の額(円) ヲ	償却期間 (月) ワ	補助対象経費 ヲ×ワ÷12(月)=カ	計画額 (千円) カ×1/2=ヨ	*残存価格 (円) ヘ-カ=タ
	車両価格 イ	附属品価格 ロ	改造費 ハ	合計 イ+ロ+ハ=ニ											
11-1	21,342,000	3,181,000	854,000	25,377,000	25,376,999	13,000,000	5,200,000	0	5,200,000	10,150,800	5,200,000	8	3,466,666 円	1,733.3	9,533,334
													円		
計	21,342,000	3,181,000	854,000	25,377,000	25,376,999	13,000,000	5,200,000	0	5,200,000	10,150,800	5,200,000		3,466 千円	1,733	9,533,334

【車両購入金融費用】

○事業者の返済方法(元利均等or元金均等)

--

申請番号	金融費用補助 対象額(円) への額以内	償還期間 (月)	借入利率(%) 年利 レ	レと2.5%のうち低 い方の率(%) ソ	補助対象経費 ツ	計画額(千円) ツ×1/2=ネ
					円	
					円	
計					千円	

【所要経費】

補助対象経費(千円) カ+ツ	計画額(千円) ヨ+ネ
3,466	1,733

【負担者とその負担割合】

補助 ブ ロ ッ ク 名	申請 番 号	負担者とその負担割合								「その他の者」の 具体的概要
		都道府県		市区町村		その他の者		事業者自己負担		
		負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	
		円	%	円	%	円	%	円	%	
		円	%	円	%	円	%	円	%	
合計		円	%	円	%	円	%	円	%	

2年目以降(令和11 年度)

補助ブロック名	申請番号	確保維持路線名称又は区間	確保維持費国庫補助金申請番号	
			当該年度	前年度
山陽	7-1	第217号系統 岡山駅～小串・上山坂～宇野駅前	3	2
		第218号系統 岡山駅～小串・上山坂～宇野駅～たまの南駅前	3	2
		第118号系統 岡山駅～当新田～荏内支所～津川三丁目	5	3
		第152号系統 岡山駅～当新田～深山公園入口	6	4
		第154・155号系統 岡山駅～当新田～徳島～笠野市役所前～たまの南駅前	7	5
		第367号系統 岡山駅～当新田～荏内支所～宇野駅前	8	6
山陽	8-1	第217号系統 岡山駅～小串・上山坂～宇野駅前	3	2
		第218号系統 岡山駅～小串・上山坂～宇野駅～たまの南駅前	3	2
		第118号系統 岡山駅～当新田～荏内支所～津川三丁目	5	3
		第152号系統 岡山駅～当新田～深山公園入口	6	4
		第154・155号系統 岡山駅～当新田～徳島～笠野市役所前～たまの南駅前	7	5
		第367号系統 岡山駅～当新田～荏内支所～宇野駅前	8	6
山陽	9-1	第217号系統 岡山駅～小串・上山坂～宇野駅前	3	2
		第218号系統 岡山駅～小串・上山坂～宇野駅～たまの南駅前	3	2
		第118号系統 岡山駅～当新田～荏内支所～津川三丁目	5	3
		第152号系統 岡山駅～当新田～深山公園入口	6	4
		第154・155号系統 岡山駅～当新田～徳島～笠野市役所前～たまの南駅前	7	5
		第367号系統 岡山駅～当新田～荏内支所～宇野駅前	8	6
山陽	10-1	第217号系統 岡山駅～小串・上山坂～宇野駅前	3	2
		第218号系統 岡山駅～小串・上山坂～宇野駅～たまの南駅前	3	2
		第118号系統 岡山駅～当新田～荏内支所～津川三丁目	5	3
		第152号系統 岡山駅～当新田～深山公園入口	6	4
		第154・155号系統 岡山駅～当新田～徳島～笠野市役所前～たまの南駅前	7	5
		第367号系統 岡山駅～当新田～荏内支所～宇野駅前	8	6

【購入車両減価償却費】

○事業者の減価償却方法(定率法or定額法)※法令で認められた場合を除き、年度間での変更不可

定率法

申請番号	補助対象限度額(円) 初年度への額＝ナ	残存価額(円) 前年度7(2年目のみ) の額＝ウ	普通償却限度額(円) (定率法)ナ×0.4＝ム (定額法)ナ×0.2＝ム	特別償却額(円) ウ	償却限度額(円) ム＋ウ＝ノ	事業者償却額(円) オ	ノとオのうち少ない方の額(円) ク	償却期間(月) ヤ	補助対象経費 ク×ヤ÷12(月)＝マ (最終年度)ク＝マ	計画額(千円) マ×1/2＝ケ	* 残存価格(円) ラ＝マ＝フ
7-1	13,000,000	1,716,000	1,716,000	0	1,716,000	3,183,444	1,716,000	12	1,716,000 円	858.0	0
8-1	13,000,000	3,432,000	1,716,000	0	1,716,000	3,183,444	1,716,000	12	1,716,000 円	858.0	1,716,000
9-1	13,000,000	5,720,000	2,288,000	0	2,288,000	4,466,352	2,288,000	12	2,288,000 円	1,144.0	3,432,000
10-1	13,000,000	9,533,334	3,813,334	0	3,813,334	7,443,920	3,813,334	12	3,813,334 円	1,906.6	5,720,000
計	52,000,000	20,401,334	9,533,334	0	9,533,334	18,277,160	9,533,334		9,533 千円	4,766	10,868,000

【車両購入金融費用】

○事業者の返済方法(元利均等or元金均等)

--

申請番号	金融費用補助対象額(円) ナの額以内＝コ	償還期間(月)	今年度償還回数		借入利率(%) 年利 エ	エと2.5%のうち低い方の率(%) テ	補助対象経費 ア	計画額(千円) ア×1/2＝サ
			(自)	(至)				
							円	
							円	
計							千円	

【所要経費】

補助対象経費(千円) マ＋ア	計画額(千円) ケ＋サ
9,533	4,766

【負担者とその負担割合】

補助ブロック名	申請番号	負担者とその負担割合							
		都道府県		市区町村		その他の者		事業者自己負担	
		負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合
		円	%	円	%	円	%	円	%
		円	%	円	%	円	%	円	%
合計		円	%	円	%	円	%	円	%